

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

経理番号	7	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
品名	経費の内容	金額(円)	備考
北日本新聞朝刊	3,380	2023年5月分	
朝日新聞	4,000	2023年5月分	
日本経済新聞朝刊	4,000	2023年5月分	
日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2023年5月分	
読売新聞朝刊	3,400	2023年5月分	
日本農業新聞	2,623	2023年5月分	
富山新聞	3,380	2023年5月分	
日本教育新聞社	8,250	2023年5・6・7月分	
《合 計》	32,530		

《注》

ない場合は、別紙に整理すること。)

2023 年 5 月分 領収証 発証No 00003337-202305-1(J)

八嶋 浩久 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
(8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございます
引き続き宜しくお願いいたします

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

※は軽減税率対象

新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

北日本新聞

読売新聞



領収証

八嶋 浩久 様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞 登録番号 T7810005590435	1	4,000	

2023年 5月分

お問合せNo.

(15) 0.00集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

4,000 円

毎度ご愛読いただき

誠にありがとうございます。

金額には消費税が

含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹 領
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2088 FAX: 73-2088

収受 令和 5 年 6 月 2 日

決裁 令和 5 年 6 月 5 日

処理 令和 5 年 6 月 6 日

領収書

区域 001 金戸 0131

お問合せNo

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

5年 5月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊	※ 1	4,000
2		
3		
合計		4,000 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,000円消費税 296円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※金額もあわせて内容を十分お読みください。

日本共産党発行の

しんぶん赤旗

領収書

八嶋 浩久 様
新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

3,497 円

2023年 5月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会
TEL 0766-23-3281

領収日

署名

領収書

区域 013 金戸 0007

お問合せNo

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

5年 5月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

領収日 5年 5月 25

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※金額もあわせて内容を十分お読みください。



領収証

八嶋 浩久 様

2023年 5月分

お問合せNo

(13) 50.00集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞 登録番号 T7810005590435	1	2,623	

合計金額

2,623 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非! お友達登録してください!

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号

TEL: 73-2 北陸中日新聞
FAX: 73-2 08取

お名前 八嶋 浩久 様

ご住所 放生津町 17-9

繰越額

合計金額 3,380

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

新湊センター
射水市本町2丁目11-22
TEL (0766) 82-4127
FAX (0766) 82-4487

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社 /	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	8 2 5 0
振込先	銀行	支店
おなまえ	八嶋 浩久	
ご依頼人	(料 金 備 考)	
料 金	円	日 附 印
備 考	23.5.24 507680	

C/V S 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)

(ゆうちょ銀行)

集金担当

請 求 書

2023 年 5 月 19 日

八嶋 浩久

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 林 幹 長

東京都港区白子 5-10-10

電話 03 (3) 835-0008

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	8,250 円	読者コード		請求書番号	0004606363
-------	---------	-------	--	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞			8,250 円	2023/05-2023/07

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

経費項目	8	資料購入費
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
書籍購入 (24冊)		
経費の内容	金額 (円)	備考
書籍 購入費	92,400	日経グローバル年間購読 (2023年24冊)
《合 計》	92,400	

《領収書貼付枠》

振替払込請求書兼受領証

株式会社 日経BPマーケティング

千 百 十 万 千 百 十 円
9 2 4 0 0

八嶋 浩久 様

請求コード
10143505202304000001

(消費税込み) 446 円 内税 10%40円
05-05-26
T501000111
2730 ユウちょ
(32148)
N94140003

現金扱

この受領証は大切に、保管してください。

・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

新渡戸 郵便局

收受 令和 5 年 6 月 2 日
決裁 令和 5 年 6 月 5 日
処理 令和 5 年 6 月 6 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

161	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
北日本新聞朝刊	3,380 2023年6月分
朝日新聞	4,000 2023年6月分
日本経済新聞朝刊	4,000 2023年6月分
日刊「しんぶん赤旗」	3,497 2023年6月分
読売新聞朝刊	3,400 2023年6月分
日本農業新聞	2,623 2023年6月分
富山新聞	3,380 2023年6月分
富山県市町村新聞	2,000 2023年5~6月分(4月分1,000円を除く)
合計	26,280

《領収書貼付枠》

※紙に整理すること。)

2023 年 6 月分 領 収 証 発証No.00003337-202306-1(J)

八嶋 浩久 様

品 名	部 数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合 計 金 額
¥3,380*
(税込)
(8%対象 3,380円)

※お取引の個人情報は、当館窓口において適切に管理し、所定の配達・集金、販売所からの各種ご送付、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

※は軽減税率対象

新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領 収

北日本新聞

領 収 証

八嶋 浩久 様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞 登録番号 T7810005590435	1	4,000	

2023年 6月分

お問合せNo.

(15) 0.00集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合 計 金 額

4,000 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹 領
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2 (北陸中日新聞)
FAX: 73-2 08 取

収受 令和 年 月 日

決裁 令和 5 年 7 月 4 日

処理 令和 5 年 7 月 4 日

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

5年 6月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

左記の通り領収しました

※軽減税率 10%対象 0円消費税 0円
8%対象 4,000円消費税 296円

領収日 年 月 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名

部数

金額

3,497円

日刊「しんぶん赤旗」

1

3,497

2023年 6月分

上記の金額たしがにいただきました。
ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党

呉西地区委員会

TEL 0766-23-3281

領収日

署名

領収書

区域013 金戸0007 登録番号 T4230003001737

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

5年 6月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

左記の通り領収しました

※軽減税率 10%対象 0円消費税 0円
8%対象 3,400円消費税 252円

領収日 2023年 6月27日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証



八嶋 浩久 様

2023年 6月分

お問合せNo.

(13) 50.00集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞 登録番号 T7810005590435	1	2,623	

合計金額

2,623円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号

TEL: 73-2-9688
FAX: 73-2-9688



領収証

23 年 06 月分 年 月 日 No. XXXXXXXXXX

お名前 **八嶋 浩久 様**

ご住所 **放生津町 17-9**

繰越額

合計金額 3,380

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0



富山新聞販売 (株)

新湊センター

射水市本町2丁目11-22

TEL (0766) 82-4127

FAX (0766) 82-4487

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領 収 書

富山県議会議員 **八嶋浩久 様**

¥3,000

期間：2023年 4月～6月分 / (購読料)

上記の金額を領収致しました

年 月 日

株式会社富山県市町村新聞社

代表取締役社長 **廣瀬 慶三**

〒930-0041 富山県市川原町4番24号

電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

口座振替	483	事業費	新聞代
経費種別	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
品名	発行の内容	金額 (円)	備考
北日本新聞朝刊	✓ 3,380	2023年7月分	
朝日新聞	✓ 4,000	2023年7月分	
日本経済新聞朝刊	✓ 4,800	2023年7月分	
日刊「しんぶん赤旗」	✓ 3,497	2023年7月分	
読売新聞朝刊	✓ 3,400	2023年7月分	
日本農業新聞	✓ 2,623	2023年7月分	
富山新聞	✓ 3,380	2023年7月分	
		25,080	✓

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならない)

2023 年 7 月分 領収証 発証No. 00003337-202307-1(J)

八嶋 浩久 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

*は軽減税率対象
新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

北日本新聞



領収証



八嶋 浩久 様

2023年 7月分

お問合せNo. [redacted]

(15) 0.00集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

4,000 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

品名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞 登録番号 T7810005590435	1	4,000	✓

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号TEL: 73-2077
FAX: 73-2078北陸中日新聞
収

收受 令和 5 年 8 月 24 日

決裁 令和 5 年 8 月 24 日

処理 令和 5 年 8 月 24 日

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

5年 7月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊	※ 1	4,800
2		
3		

◇左記の通り領収しました

合計 4,800 円
※は増徴税 (10.0%増徴 0円増徴税 0円)
(8.0%増徴 4,800円増徴税 355円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



...面を合わせて内容をご確認ください。

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

八嶋 浩久 様

領 収 書

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

3,497 円

2023年 7月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
奥西地区委員会
TEL 0766-23-3281

発行日

発行所

領 収 書

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

5年 7月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		

◇左記の通り領収しました

合計 3,400 円
※は増徴税 (10.0%増徴 0円増徴税 0円)
(8.0%増徴 3,400円増徴税 252円)

領収日 5年 7月 25日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



...面を合わせて内容をご確認ください。

領 収 証

八嶋 浩久 様

2023年 7月分

お問合せNo. 13 50.00集金
(8%対象 0 税 0)
(10%対象 2,623 税 238)

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞 登録番号 T7810005590435	1	2,623	

合計金額 2,623 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹 領
〒934-0005 射水市善光寺5丁目
TEL: 73-2-6741 北陸中日新聞
FAX: 73-2-6742

領収証

23 年 07 月分 / 年 月 日 No. XXXXXXXXXX

お名前 八嶋 浩久 様

ご住所 放生津町 17-9

繰越額

合計金額 3,380

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。
 8%税率対象合計 3,380
 10%税率対象合計 0
 富山新聞販売 (株)

新湊センター
 射水市本町2丁目11-22
 TEL (0766) 82-4127
 FAX (0766) 82-4487

※は軽減税率対象品目
 金額は税込金額

お支払いは口座振替 (翌月2日) が便利です。
 クレジットカード決済も承ります。

集金担当



政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

経費番号	510	事業概要	新聞代
経費品目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上掲事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞朝刊	3,380	2023年8月分 /
	朝日新聞	4,000	2023年8月分 /
	日本経済新聞朝刊	4,800	2023年8月分 /
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2023年8月分 /
	読売新聞朝刊	3,400	2023年8月分 /
	日本農業新聞	2,623	2023年8月分 /
	富山新聞	3,380	2023年8月分 /
	日本教育新聞社	8,250	2023年8・9・10月分 /
	《合 計》	33,330	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重なら

2023 年 8 月分 領 収 証 発証No.00003337-202308-1

八嶋 浩久 様

品 名	部数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合 計 金 額
¥3,380*
8%対象 3,380円
内消費税 250円

※は軽減税率対象(登録番号:〒5840830182186)内消費税(250円)

ご購入ありがとうございます
引き続き宜しくお願いいたします新湊販売店 立浪崇
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領 収

北日本新聞



担当者



領 収 証

八嶋 浩久 様

2023年 8月分

お問合せNo. [REDACTED]

(15) 3,000集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合 計 金 額

4,000 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*朝日新聞 登録番号 T7810005590435	1	4,000	

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道 悠樹 領
作道新聞店 射水市香光寺5番地
〒934-0005 TEL: 73-2088 FAX: 73-2088

收受 令和 5 年 9 月 8 日

決裁 令和 5 年 9 月 12 日

処理 令和 5 年 9 月 12 日

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

5年 8月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊	※ 1	4,800
2		
3		
合 計		4,800 円

◇左記の通り領収しました

※はたし紙等 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,800円消費税 355円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を確認してください

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名

部数

金額

3,497 円

日刊「しんぶん赤旗」

1. 3,497

2023 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党

呉西地区委員会

TEL 0766-23-3281

領収日

署名

領収書

区役所 013

会費 0007

お問合せNo.

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

5年 8月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		
合 計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

※はたし紙等 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を確認してください

領 収 証

八嶋 浩久 様

2023年 8月分

お問合せNo.

(13) 52.00集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

銘柄名(※は低減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

合 計 金 額

2,623 円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5丁目

TEL: 73-2475
FAX: 73-2084

お名前 八嶋 浩久 様

ご住所 放生津町 17-9

繰越額

合計金額

3,380

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0



富山新聞販売 (株)

新湊センター

射水市本町2丁目11-22

TEL (0766) 82-4127

FAX (0766) 82-4487

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

集金担当



振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

92日)が便利です。
承ります。

口座振替等 加入者名	001508196500
金 額	千 百 十 万 千 百 十 円 8 2 5 0
振込先	銀行 支店
ご依頼人	おなまえ 八嶋 浩久
料 金	(前払込み) 円 日 附 印 23.8.23
備 考	

請 求 書

2023 年 8 月 3 日

八嶋 浩久

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 林 幹 長

東京都港区白 0

電話 03 (3) 285 0008

《お支払い先》

・振替払込 00150-8-196500

・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店

普通預金 2835213

・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額 8,250 円

読者コード

請求番号

0004625719

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				8,250 円	2023/05-2023/07
今回入金額				8,250 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2023/08-2023/10
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2023/08-2023/10

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 八嶋 浩久

経理番号	772	経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費						
令和 5 年 8 月 28 日 から		活動の概要	国会議員及び歴代本県出向の中央省庁職員と富山県議会議員との意見交換会、勉強会							
令和 5 年 8 月 28 日 まで		(内容)	(備考)							
東京都千代田区		・萩生田政調会長 講演								
・自民党本部会議室		・財務省 漆畑主計官 講演								
・ホテルルポール麹町		・意見交換会								
経費の内容	金額	経費の内容	金額							
鉄道・バス	27,660	宿泊料								
タクシー（農林水産省からJR新橋駅前）		食事代								
航空機		会費								
自家用車 @37円 × km =	0									
リース車 @18円 × km =	0									
有料道										
駐車場		合 計	27,660							
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）										
領収書 八嶋 浩久 様 2023 年 8 月 31 日 <table border="1"> <tr> <td>金額</td> <td>¥27,660</td> </tr> </table> 内 消費税 但 JR 券（8/8 新潟県・長野県往復） 上記正に領収いたしました <table border="1"> <tr> <td>現金</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td></td> </tr> </table> 富山県射水市中新湊10 (株)トラベル新湊 TEL (0766) 84-205					金額	¥27,660	現金	✓	小切手	
金額	¥27,660									
現金	✓									
小切手										

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 5 年 11 月 2 日

決裁 令和 5 年 11 月 7 日

処理 令和 5 年 11 月 7 日

県外・海外政務活動報告書

会派名

自民党富山県議会議員会

議員名

八嶋 浩久

整理番号 772

活動名称	国会議員及び歴代本県出向の中央省庁職員と富山県議会議員との意見交換会、勉強
目的	国会議員及び歴代本県出向の中央省庁職員の講演、意見交換会を通じて、国政や県政に対する知識を深め、県議会議員としての今後の活動を充実させることを目的とする。
日程	令和5年8月28日
場所 〔 国名・都市名、施設名、訪問先等 〕	自由民主党本部会議室及びホテルルポール麹町 (東京都千代田区)
相手方等 〔 主催者、対応者、参加者、同行者等 〕	参加者:国会議員及び歴代本県出向の中央省庁職員、富山県議会議員 (別紙参照)
行程・活動内容 行程:直行直帰(新高岡駅発着の北陸新幹線利用、日帰り) 内容:講演①自由民主党 政務調査会長 衆議院議員 萩生田 光一先生 スマート水産業、給付型奨学金制度、国内サプライチェーンの強化等について 講演②財務省 主計局主計官(農林水産係担当) 漆畑 有浩氏 国の財政状況や農林水産予算についての概要説明。 米から畑作物への生産シフト(直接支払交付金制度等)の重要性について 意見交換会 ※別紙参照	

※日帰りの政務活動を含む。

日 時：令和5年8月28日（月）午後6時30分

場 所：ホテルルポール麹町2F「ロイヤルクリスタル」

「ふくらぎ会」

（中央省庁本県出向者と自民党所属富山県議会議員との意見交換会及び懇談会）

次 第（案）

- | | | |
|-------|----------|---|
| 18:30 | 司会進行 | 武田 慎一 県議会議員（1分） |
| 18:31 | 1. 開会挨拶 | 野上浩太郎 参議院議員（3分）
米原 蕃 県議会議員（3分） |
| 18:37 | 1. 来賓挨拶 | 新田 八朗 富山県知事（3分） |
| 18:40 | 1. 出席者紹介 | 橘 慶一郎 衆議院議員
堂故 茂 参議院議員
上田 英俊 衆議院議員
山田 俊男 参議院議員
南里明日香 富山県経営管理部長
有賀 玲子 富山県厚生部長
山室 芳剛 富山県知事政策局理事
林 里香 富山県生活環境部理事
砂原 賢司 富山県首都圏本部長 |
| 18:42 | 1. 代表者挨拶 | （ 中央省庁代表者 ） （3分） |
| 18:45 | 1. 乾 杯 | 橘 慶一郎 衆議院議員（3分） |

— （ 懇 談 ） —

※中央省庁本県出向者の参加者から近況報告

- | | | |
|-------|---------|----------------|
| 20:25 | 1. 閉会挨拶 | 堂故 茂 参議院議員（3分） |
| 20:28 | 1. 終 了 | |

中央省庁本県出向者と自民党所属富山県議会議員との懇談会「ふくらぎ会」出席者

令和5年 8月28日

【富山県】

富山県知事	新田	八朗
経営管理部長	南里	明日香
厚生部長	有賀	玲子
知事政策局理事	山室	芳剛
生活環境部理事	林	里香

【首都圏本部】

本部長	砂原	賢司
本部長代理	中井	裕
主幹	小川	幸男
本部長補佐	参納	恵子
本部長補佐	柴田	祐紀

【国会議員】

参議院議員	野上	浩太郎
衆議院議員	橘	慶一郎
衆議院議員	堂故	茂
衆議院議員	上田	英俊
参議院議員	山田	俊男

【国会議員秘書】

野上事務所 秘書	野村	隆宏
橘 事務所 秘書	吉田	貢
堂故事務所 秘書	深津	登
田畑事務所 秘書	尾崎	ゆう
上田事務所 秘書	大瀧	幸雄

【県議会議員】

富山県議会議員	米原	蕃	砺波市
富山県議会議員	鹿熊	正一	下新川郡
富山県議会議員	中川	忠昭	富山市第1
富山県議会議員	五十嵐	務	富山市第1
富山県議会議員	渡辺	守人	高岡市
富山県議会議員	宮本	光明	富山市第2
富山県議会議員	山本	徹	高岡市
富山県議会議員	筱岡	貞郎	小矢部市
富山県議会議員	武田	慎一	南砺市
富山県議会議員	瘡師	富士夫	砺波市
富山県議会議員	奥野	詠子	富山市第1
富山県議会議員	永森	直人	射水市
富山県議会議員	井上	学	富山市第2
富山県議会議員	山崎	宗良	中新川郡
富山県議会議員	川島	国	高岡市
富山県議会議員	亀山	彰	中新川郡

富山県議会議員	川上	浩	黒部市
富山県議会議員	八嶋	浩久	射水市
富山県議会議員	種部	恭子	富山市第1
富山県議会議員	藤井	大輔	富山市第1
富山県議会議員	針山	健史	高岡市
富山県議会議員	安達	孝彦	南砺市
富山県議会議員	瀬川	侑希	高岡市
富山県議会議員	大門	良輔	滑川市
富山県議会議員	庄司	昌弘	富山市第1
富山県議会議員	澤崎	豊	魚津市
富山県議会議員	谷村	一成	黒部市
富山県議会議員	尾山	謙二郎	富山市第1
富山県議会議員	立村	好司	富山市第2
富山県議会議員	瀧田	孝吉	射水市
富山県議会議員	鍋嶋	慎一郎	下新川郡
富山県議会議員	寺口	智之	魚津市
富山県議会議員	嶋川	武秀	高岡市
富山県議会議員	大井	陽司	富山市第1
富山県議会議員	光澤	智樹	氷見市

【中央省庁関係】

出身省庁	氏 名	現 職	富山県在職期間等	
			富山県在職期間	富山県退職時の職
総 務 省	黒野 嘉之	千葉県副知事	H13.04～H19.03	財政課長
	出口 和宏	内閣官房副長官補室内閣審議官	H21.07～H24.11	経営管理部長
	新田 一郎	自治財政局財政課長	H24.11～H29.03	知事政策局長
	中谷 明博	自治税務局企画課税務企画官	H28.04～R02.03	財政課長
	滝 陽介	自治財政局準公営企業室長	H29.04～R03.03	経営管理部長
	長谷川 雄也	自治税務局自動車税制企画室課長補佐	R02.04～R05.03	財政課長
財 務 省	吉田 修	内閣官房TPP等政府対策本部 内閣参事官	H22.07～H25.03	知事政策局長
	漆畑 有浩	主計局主計官(農林水産係担当)	H25.07～H28.03	観光・地域振興局長
経済産業省	藤木 俊光	経済産業省大臣官房長	H17.05～H20.03	知事政策室長
	佐野 究一郎	内閣府知的財産戦略推進事務局次長	H23.07～H26.06	商工労働部長
	星野 光明	国土交通省観光庁国際観光部長	H23.07～H25.06	県警本部警務部長
	亀井 明紀	公正取引委員会事務総局 経済取引局取引部 企業取引課長	H26.07～H29.06	観光・交通・地域振興局長
	猪俣 明彦	経済産業政策局知的財産政策室長	H29.06～R02.03	観光・交通・地域振興局長
	野田 太一	エネルギー・金属鉱物資源機構 企画調整部長	R01.08～R03.06	県警本部警務部長
	三牧 純一郎	福島復興推進グループ 福島新産業・雇用創出推進室長	R02.07～R05.03	知事政策局長
厚生労働省	中山 智紀	医薬・生活衛生局 医療機器審査管理課長	H18.04～H21.03	くすり政策課長
	宇野 慎晃	人材開発統括官付参事官 (人材開発総務担当)	H18.07～H22.03	労働雇用課長
	紀平 哲也	内閣府食品安全委員会 事務局評価第一課長	H21.04～H24.03	くすり政策課長
	岡野 智晃	内閣官房副長官補付参事官	H22.04～H25.06	労働雇用課長
	小林 秀幸	障害保健福祉部 精神・障害保健課長	H22.08～H25.03	厚生部長
	前田 彰久	新型コロナウイルス感染症等対策推進室 内閣参事官	H28.04～H31.03	厚生部長
	村中 秀行	厚生労働省官房総務課総括企画調整官	H28.07～R01.06	労働政策課長
	塩川 智規	保険局医療課課長補佐	H29.04～H31.03	くすり政策課長
	木内 哲平	環境省環境保健部環境保健企画管理課 石綿健康被害対策室長	H31.04～R04.06	厚生部長
国土交通省	奈良 裕信	内閣府政策統括官(経済社会システム)付 参事官(社会基盤担当)	H22.07～H24.12	知政局参事・総合交通政策室次長
	鈴木 邦夫	東北運輸局交通政策部長	H28.06～R01.06	総合交通政策室次長
	森田 耕司	(一財)砂防・地すべり技術センター 企画部次長	H29.04～R02.03	土木部参事・砂防課長
農林水産省	石川 英一	農村振興局設計課長	H24.04～H27.03	農水参事・農村整備課長
	志村 和信	農村振興局整備部水資源課 施設保全管理室長	H27.04～H30.03	農水参事・農村整備課長
	川島 秀樹	大臣官房地方課災害総合対策室長	H30.04～R03.03	農水参事・農村整備課長

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

経費種別	773	事業別経費	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考
	北日本新聞朝刊	3,380	2023年9月分
	朝日新聞	4,000	2023年9月分
	日本経済新聞朝刊	4,800	2023年9月分
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2023年9月分
	読売新聞朝刊	3,400	2023年9月分
	日本農業新聞	2,623	2023年9月分
	富山新聞	3,380	2023年9月分
	《合 計》	25,080	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重

2023年9月分 領収証 発証No.00003337-202309-1

八嶋 浩久 様

路 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合 計 金 額
¥3,380*
(8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象(登録番号:T6810830182436)内消費税(250円)

ご購入ありがとうございます
引き続き宜しくお願いいたします

新湊販売店 立浪崇

射水市立町18-3

0766-84-5042

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞

担当者

領 収 証



八嶋 浩久 様

2023年 9月分

お問合せNo. []

(15) 3,000集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合 計 金 額

4,000円

毎度ご愛読いただき

誠にありがとうございます。

金額には消費税が

含まれています。

経路名(※は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*朝日新聞	1	4,000	
登録番号 T7810005590435			

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市香光寺5番2号

TEL: 73-2677

FAX: 73-2677

北日本新聞

収

收受 令和 5 年 11 月 2 日

決裁 令和 5 年 11 月 7 日

処理 令和 5 年 11 月 7 日

領収書

区域 001 全戸 0131 お問合せ先

お名前 八嶋 浩久 様

二の丸町5-11

5年 9月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊	※ 1	4,800
2		
3		
合計		4,800 円

◇左記の通り領収しました

中継税減率 10%対象 0円消費税 0円
8%対象 4,800円消費税 355円

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名

部数

金額

日刊「しんぶん赤旗」

1 3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2023年 9月分

上記の金額たしかにいたしました。
ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党

呉西地区委員会

TEL 0766-23-3281

領収日 10/11 署名

領収書

区域 013 全戸 0007 お問合せ先

お名前 八嶋 浩久 様

石丸704-13

5年 9月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

中継税減率 10%対象 0円消費税 0円
8%対象 3,400円消費税 252円

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



八嶋 浩久 様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

証

2023年 9月分

お問合せ先

(13) 53.00集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

合計金額

2,623 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

領収証

23年 09月分

年 月 日 No

登録番号: T8230001003731

お名前 八嶋 浩久 様

ご住所 放生津町 17-9

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売(株)

新湊センター
射水市本町2丁目11-22
TEL (0766) 82-4127
FAX (0766) 82-4487

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号

TEL: 73-2677
FAX: 73-2677

収

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

領収書番号	964	事業種別	新聞代
後援団体	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
品名			
品名	金額	単位	備考
北日本新聞朝刊	3,380	2023年10月分	✓
朝日新聞	4,000	2023年10月分	✓
日本経済新聞朝刊	4,800	2023年10月分	✓
日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2023年10月分	✓
読売新聞朝刊	3,400	2023年10月分	✓
日本農業新聞	2,623	2023年10月分	✓
富山新聞	3,380	2023年10月分	✓
合計	25,080		✓

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならない)

2023 年 10 月 分 領 収 証 発証No 00003337-202310-1

八嶋 浩久 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*

※は軽減税率対象 登録番号: 〒5810830482486 (内消費税 250円)

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

新湊販売店 立浪崇

射水市立町18-3

0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞

担当者



領 収 証



八嶋 浩久 様

2023年10月分

お問合せNo.

(1.15) / 3.00集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

4,000 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

品名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	4,000	
登録番号 T7810005590435			

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。北陸中日新聞LINE公式アカウント
是非！お友達登録してください！北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号TEL: 73-20667
FAX: 73-20668

収

收受 令和 5 年 12 月 13 日

決裁 令和 5 年 12 月 14 日

処理 令和 5 年 12 月 14 日

領収書

区 001 会 0135 お問合せNo. 登録番号 T4230003001737

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

5年 10月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,800
2		
3		
合 計		4,800 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,800円消費税 355円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel 0766-82-5192



八嶋 浩久 様

しんぶん 赤旗
領収書

2023年10月分

3,497円(税込)

新聞・雑誌名 税率 部数 金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」 8% 1 3,497

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

領収書

区 013 会 0007 お問合せNo. 登録番号 T4230003001737

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

5年 10月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合 計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

消費税 259 円

消費税 0 円

登録番号 T2700150120822

領収年月日

印

領収日 5年 10月 25日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel 0766-82-5192



又 証

八嶋 浩久 様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

口座振替、クレジット、PayPayによる

2023年10月分

お問合せNo. 登録番号 T4230003001737

(13) 53,000 集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

合計金額

2,623 円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

領収証

23 年 10 月分 年 月 日 No. 登録番号: T8230001003731

お名前 八嶋 浩久 様

ご住所 放生津町 17-9

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売 (株)

新湊センター
射水市本町2丁目11-22
TEL (0766) 82-4127
FAX (0766) 82-4487

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2666 北陸中日新聞
FAX: 73-2668 取

※は軽減税率対象品目

集金担当

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

965	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
北日本新聞朝刊	3,380 2023年11月分
朝日新聞	4,000 2023年11月分
日本経済新聞朝刊	4,800 2023年11月分
日刊「しんぶん赤旗」	3,497 2023年11月分
読売新聞朝刊	3,400 2023年11月分
日本農業新聞	2,623 2023年11月分
富山新聞	3,380 2023年11月分
日本教育新聞社	8,250 2023年11月分、2024年1月分
	33,330

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2023年11月分 領収証 発証No. 00003337-202311-1

八嶋 浩久 様

品 名	部 数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合 計 金 額
¥3,380*

※は軽減税率対象品に該当する場合は登録番号(504083082136)で内消費税(250円)を引く

ご購入ありがとうございます
引き続き宜しくお願いいたします

新湊販売店 立浪崇
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



領収証

八嶋 浩久 様

2023年11月分

お問合せNo. [redacted]

(15) 3,000集金

(8%対象 4,000円税 296)

(10%対象 0税 0)

合計金額

4,000円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

品名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞 登録番号 T7810005590435	1	4,000	

口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。
12月の集金は年末のため通常よりも
早めに伺います。ご了承下さいませ。

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2(北日本新聞)
FAX: 73-288取

收受 令和 5 年12月13日
決裁 令和 5 年12月14日
処理 令和 5 年12月14日



領収書

区域 001 全戸 0135 お問合せNo. [Redacted]
登録番号 T4230003001737

お名前 **八嶋 浩久 様**
二の丸町5-11

5年 11月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,800
2		
3		
合計		4,800 円

◇左記の通り領収しました

※はたし税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,800円消費税 355円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※社印もあわせて内印を十分お読みください。

しんぶん 赤旗 領収書

2023年11月分

3,497 円(税込)

新聞・雑誌名 税率 部数 金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」 8% 1 3,497

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

8%対象 3,238 円(税抜) 消費税 259 円
10%対象 0 円(税抜) 消費税 0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

領収年月日



領収書

区域 013 全戸 0007 お問合せNo. [Redacted]
登録番号 T4230003001737

お名前 **八嶋 浩久 様**
石丸704-13

5年 11月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

※はたし税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

領収日 5年 11月 27日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※社印もあわせて内印を十分お読みください。



領収証

八嶋 浩久 様

2023年11月分

お問合せNo. [Redacted]

(13) 53.00集金
(8%対象 0 税 0)
(10%対象 2,623 税 238)

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

合計金額
2,623 円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
12月の集金は年末のため通常よりも早めに伺います。ご了承下さいませ。

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2611 北陸中日新聞
FAX: 73-2618 取

領収証

23 年 11 月 分

年 月 日

No.

登録番号: T8230001003731

お名前 八嶋 浩久 様

ご住所 放生津町 17-9

8%対象税込額 3,380
うち8%税額 250
10%対象税込額 0
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,380

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380



富山新聞販売 (株)

新湊センター
射水市本町2丁目11-22
TEL (0766) 82-4127
FAX (0766) 82-4487

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 8 2 5 0	
振込先	銀行 支店	
おなまえ	八嶋 浩久	
ご依頼人	八嶋 浩久	
料 金	円	日 附 印
備 考		

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

集金担当



請 求 書

2023 年 11 月 20 日

八嶋 浩久 様

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 幹 長

東京都港区白子 1-10

電話 03 (3) 382-0008

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額 8,250 円

読者コード

請求書番号

0004648248

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				円	
今回入金額			2,750円 x 3ヶ月	円	
差引繰越額				円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞			8,250 円	2023/11-2024/01

2023 年 10 月 10 日

八嶋 浩久 様

株式会社 多三グチ印刷

〒933-0238 射水市東明中町7-1

TEL 0766-86-1376(代)

振込先 北陸銀行新湊支店 ②2562970

登録番号 T3230001012472

下記の通り請求致しますのでご査収ください。

品 番	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
御名刺	八嶋 浩久 様 (2c/2c)	200	枚	35.00	7,000	課税対象額
				消費税等(10%)	700	7,000
				合 計	¥7,700	

お客様コードNo. [REDACTED]

納 品 書

No. 9949

2023 年 10 月 10 日

株式会社 多三グチ印刷

〒933-0238 射水市東明中町7-1

TEL 0766-86-1376(代)

振込先 北陸銀行新湊支店 ②2562970

登録番号 T3230001012472

下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

品 番	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
御名刺	八嶋 浩久 様 (2c/2c)	200	枚	35.00	7,000	課税対象額
				消費税等(10%)	700	7,000
				合 計	¥7,700	



Toyama Prefectural Assembly Member

富山県議会議員

Yashima Hirohisa

八嶋 浩久

Prefectural Assembly (県議会)

1-7 Shinsugawa, Toyama-shi, Toyama, Japan 〒930-8501

TEL: +81-76-431-5244

(〒930-8501 富山県富山市新緑曲輪1-7)

TEL 076-431-5244

Office (事務所)

2-4-16 Shosenmachi, Imizu-shi, Toyama, Japan 〒934-0001

TEL: +81-766-92-1613 FAX: +81-766-92-1633

mobile: [REDACTED]

〒934-0001 富山県射水市庄西町738-1

TEL 0766-92-1613 FAX 0766-92-1633

携帯 [REDACTED]



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

金額	1199	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費
	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
	05_会議費	06_資料作成費
	07_資料購入費	08_事務所費
	09_事務費	10_人件費
北日本新聞朝刊 3,380 2023年12月分		
朝日新聞 4,000 2023年12月分		
日本経済新聞朝刊 4,800 2023年12月分		
日刊「しんぶん赤旗」 3,497 2023年12月分		
読売新聞朝刊 3,400 2023年12月分		
日本農業新聞 2,623 2023年12月分		
21,700		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2023年 12月分 領収証 発証No. 00003337-202312-1

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額 ¥3,380*

(8%対象 3,380円
内消費税 250円)

※は軽減税率対象 登録番号:T5810830182136

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

新湊販売店 立浪崇
射水市立町18-3
0766-84-5042

北日本新聞

領収証

八嶋 浩久 様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	4,000	

登録番号 T7810005590435

2023年12月分
お問合せNo. (15) 3.00集金
(8%対象 4,000 税 296)
(10%対象 0 税 0)

合計金額 4,000 円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

本年も当店取扱い紙をご愛読いただき有難う御座いました。
来年も変わらぬご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2088-8
FAX: 73-2088-8

收受 令和 6 年 1 月 24 日
決裁 令和 6 年 2 月 1 日
処理 令和 6 年 2 月 1 日

領収書

区域 001

全戸 0135

税関番号

登録番号 T4230003001737

お名前 八嶋 浩久 様

三の丸町5-11

5年 12月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊	※ 1	4,800
2		
3		
合 計		4,800 円

◇左記の通り領収しました

消費税 10.0%対象 0円 消費税 0円
消費税 8.0%対象 4,800円 消費税 355円読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名 税率 部数 金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」 8% 1 3,497

しんぶん 赤旗

2023年12月分

3,497円(税込)

(取扱先)

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会8%対象 3,238 円(税抜) 消費税 259 円
10%対象 0 円(税抜) 消費税 0 円日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

領収年月日

扱者

領収書

区域 013

全戸 0007

税関番号

登録番号 T4230003001737

お名前 八嶋 浩久 様

石丸704-13

5年 12月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		
合 計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

消費税 10.0%対象 0円 消費税 0円
消費税 8.0%対象 3,400円 消費税 252円読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

八嶋 浩久 様

2023年12月分

お問合せNo.

(13) 53.00集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

合計金額

2,623 円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。本年も当店取扱紙を
ご愛読いただき有難う御座いました。
来年も変わらぬご愛顧の程
よろしくお願い申し上げます。北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2 領TEL: 73-21 北陸中日新聞
FAX: 73-21 688 取

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

管理番号	1312	事業種別	新聞代
経費項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容			
領収書内容	金額(円)	備考	
北日本新聞朝刊	3,380	2024年1月分	/
朝日新聞	4,000	2024年1月分	/
日本経済新聞朝刊	4,800	2024年1月分	/
日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2024年1月分	/
読売新聞朝刊	3,400	2024年1月分	/
日本農業新聞	2,623	2024年1月分	/
合 計	21,700		/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2024年 1月分 領収証 発証No. 00003337-202401-1
八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(8%対象 3,380円
内消費税 250円)

※は軽減税率対象 登録番号:T5810830182136

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

新湊販売店 立浪崇
射水市立町18-3
0766-84-5042

北日本新聞



領収証

八嶋 浩久 様

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	4,000	
登録番号 T7810005590435			

2024年 1月分

お問合せNo. [REDACTED]

(15) 3,000集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合計金額
4,000 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。いつもありがとうございます。
本年も宜しくお願いいたします。
口座振替 クレジット決済 をご希望の方は
お気軽にお申し付け下さい。北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号TEL: 73-2088
FAX: 73-2088

收受 令和 6 年 2 月 22 日

決裁 令和 6 年 2 月 26 日

処理 令和 6 年 2 月 26 日

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

6年 1月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,800
2		
3		
合 計		4,800 円

◇左記の通り領収しました

※は消費税 (10.0%対象) 0円 消費税 (8.0%対象) 4,800円 消費税 355円

領収日 年 月 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



※裏面もあわせて内容をご確認ください。

しんぶん 赤旗
領収書

2024年 1月分

3,497 円(税込)

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

領収年月日

署名

領収書

区域013 金戸0007 登録番号 T4230003001737

お問合せ先

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

6年 1月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合 計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

※は消費税 (10.0%対象) 0円 消費税 (8.0%対象) 3,400円 消費税 252円

領収日 6年 1月26日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



※裏面もあわせて内容をご確認ください。

領 収 証

八嶋 浩久 様

2024年 1月分

お問合せ先

(16) 19.00集金
(8%対象 0 税 0)
(10%対象 2,623 税 238)

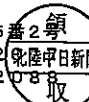
銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

合 計 金額
2,623 円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

いつもありがとうございます。
本年も宜しくお願いいたします。
口座振替 クレジット決済 をご希望の方は
お気軽にお申し付け下さい。

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2 934-0005
FAX: 73-2 934-0005



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	1393	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 5 年 8 月 8 日 から 令和 5 年 8 月 9 日 まで	活動の概要	令和の会 視察研修会に出席	
場所	・北陸新幹線敦賀駅 ・TSURUGA POLT SQUARE「otta」 ・ちえなみき ・カグール	(内容) 別紙のとおり	(備考)	
経費の内容		金額 (単位:円)	経費の内容	金額 (単位:円)
鉄道・バス		10,400	宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37円 × km =		0		
リース車 @18円 × km =		0		
有料道				
駐車場			合 計	10,400
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 6 年 3 月 1 日

決裁 令和 6 年 3 月 1 日

処理 令和 6 年 3 月 4 日

県外・海外政務活動報告書

整理番号	1393	会派・議員名	八嶋 浩久
活動名称	北陸新幹線敦賀延伸開業における駅周辺の土地活用及びまちづくり事業についての研修		
目的	2024年3月16日に開業を控えている北陸新幹線敦賀駅および駅周辺の再開発事業について見聞を深めることを目的とした。		
日程	令和5年8月8日～9日		
場所 〔 国名・都市名、 施設名、訪問先等 〕	・北陸新幹線敦賀駅舎 ・TSURUGA POLT SQUARE「otta(オッタ)」 ・公営民営書店「ちなみえき」 ・多目的広場「カゲール」		
相手方等 〔 主催者、対応者、 参加者、同行者 等 〕	・都市整備部新幹線整備課 課長 森下正則氏 ・都市整備部 部長 小川明氏 ・都市整備部都市政策課 主査 佐藤雅善氏 ・敦賀観光協会 会長 池田裕太郎氏 ・港都つるか株式会社 常務取締役 若杉実氏		
行程・活動内容 別紙のとおり			

※日帰りの政務活動を含む。

自由民主党富山県議会議員会 令和の会

県外視察（研修会）の日程

●日時：令和5年8月8日(火) 14:45～17:00

①北陸新幹線敦賀駅舎説明

場 所：敦賀駅立体駐車場 屋上階

対応者：都市整備部新幹線整備課 課長 森下正則氏

②駅西地区土地活用事業「otta」説明

場 所：otta 及びちえなみき

対応者：都市整備部 部長 小川明氏

都市整備部都市政策課 主査 佐藤雅善氏

●日時：令和5年8月9日(水) 9:00～10:00

民間とのまちづくりの関係について

場 所：カグル（敦賀市神楽町1丁目1-5）

対応者：敦賀観光協会 会長 池田裕太郎氏

（新幹線敦賀開業まちづくり推進会議 情報発信部会及びおもてなし部会 会長）

港都つるが株式会社 常務取締役 若杉実氏

（新幹線敦賀開業まちづくり推進会議 イベント部会 会長）

つるが視察 所感

2023年3月に北陸新幹線の金沢～敦賀間が開業を予定しており、開業に向けての取り組みについて、整備が進んだ北陸新幹線敦賀駅舎と敦賀駅西地区土地活用事業の概要を学ぶと共に、敦賀駅西地区を視察させていただいた。

まだ、新幹線駅舎内には入れないということで、駐車場の屋上から新幹線駅の外観を見ながら現駅と繋ぐ連絡通路や新幹線駅構内19通路ある改札（新幹線駅最多）26基のエスカレーター、北前船の帆をイメージした屋根など分かりやすく説明を受けた。

またこの延伸開業を見込み、観光客の増加や消費活動の活性化が期待されているエリアの開発について、対象の土地には公園が整備され、残りの部分に民間事業者の負担で宿泊施設、飲食店舗、物販店舗、ちえなみき（知育をテーマにした公共施設）から成る複合施設を見学、また公共機能部分を逆に民間から市が賃借して運営されていることも教えていただきました。偶然でしたが、お客様を案内されていた開発プロジェクト主力の青山財産ネットワークスの方も紹介していただいた。青山財産ネットワークスさんの話では、港町である敦賀の玄関口にふさわしい、市民と来訪者の交流や賑わいの拠点となる施設という方針の下、ホテル、テナント棟、子どもの一時預かり棟を整備した。施設の土地は、定期借地権を設定し、市から借り受けている、などとお話いただいた。各機能を分棟形式で整備し、各棟を公園と庇でつながり、回遊しやすく配置されていた。テナント棟には敦賀の名産品を取り扱う店舗、地元事業者による物販・飲食の店舗もすでに誘致されており、子どもの一時預かり棟は、外部の遊び場と一体となった託児スペースと子育て支援拠点からなり、ホテルは、ビジネスホテルを基本としながら、訪日外国人も含む観光客の需要にも対応している感じがした。最後予定にはありませんでしたが、スタートアップ補助金を利用され、京都から移住、敦賀で起業された

社長をご紹介き、加えて敦賀港を視察させていただきました。開業に向け地元産を活かしたビジネス展望やフェリーやRORO船、トレーラーやトラックの待機場、新しい港湾整備についても、案内してもらい、初日盛り沢山、とても充実した研修視察となりました。

二日目、『北陸新幹線敦賀開業まちづくり推進会議について』の研修となりました。コロナ禍中のなか令和2年4月に設立、公民連携のTMO構想、具体的な取り組みとして、カグール（拠点事務所）を置き、オール敦賀体制の象徴的に組織化された団体でした。これまでの取り組みや令和5年度の10事業内容を紹介してもらい、私の印象としては市民の主体的な活動や開業機運醸成のかなりの相談窓口そして後ろ盾になっていると感じました。その中心となる事業『つるがファン拡大プロジェクト』『魅力発信プロジェクト』『まちの賑わいつくりプロジェクト』それぞれおもてなし部会・情報発信部会・イベント部会の3部会制が機能して、特に神楽の木札めぐりは印象に残りましたが、全てが市民、住民が参加する気楽感、手作り感も、行政イベントの堅い感じとは違った印象を持ちました。

もちろん、富山県の方が、早くに新幹線開業を迎えており、敦賀より早い取り組みをしているわけですが、つるがとの連携含めて、今後の富山県の取り組みの参考になると思いました。まとめとして、来年の開業は、富山にとっても、とても便利になる印象を受けました。敦賀駅での乗り継ぎを含め、周辺での観光が、とても楽しみとなる敦賀視察となったことをご報告し、所感といたします。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

整理番号	1394	事業概要				
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費				
内容	・ 県政報告書「A4×12頁 カラー中とじ（とじ穴あり）」11,000部 ・ 予算特別委員会等撮影費（上記県政報告書に使用）					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考			
	寛政丸航海誌（県政報告書）印刷代	774,642	令和6年2月27日支払い（798,600円×0.97）23,958円は個人支払			
	予算特別委員会撮影（9月定例会）	13,200	令和5年9月29日フォトニクスへ支払い（県政報告書2024に使用）			
	一般質問議会撮影（12月定例会）	13,200	令和5年12月15日おおしますたじおへ支払い（県政報告書2024に使用）			
	合 計	801,042				

領 収 書

020043

2024 年 2 月 27 日

八嶋 浩久 様

ご入金内訳

全 額

¥ 798,600

現 金

小切手

手 形

相 殺

振 込

うち10%消費税 72,600 / うち8%消費税

但し 県政報告書 寛政丸航海誌(第5号/2024)作成印刷代

いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。 上記金額正に領収いたしました。



登録番号 T1 2300 0101 2524

射水市作道 6 9 5

TEL (0766)84-1212代

FAX (0766)84-1213



係印

●ご注意 金額を訂正したもの、領収印・係印のないものは無効です。

收受 令和 6 年 3 月 / 日

決裁 令和 6 年 3 月 / 日

処理 令和 6 年 3 月 4 日

請 求 書

FUTAKUCHI
株式会社 二田印刷

備考		
----	--	--

寛政丸航海誌 第5号 2024

寛政丸



ごあいさつ

皆様には日頃より、やしま浩久の議員活動に温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。本来であれば、年頭のお慶びのご挨拶から始めるところですが、元日に令和6年能登半島地震が発生したため、差し控えさせていただきます。今回の地震では、多くの尊い命が犠牲となりました。被災された皆様、そしてその関係者の皆様に対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

さて、令和5(2023)年4月の統一地方選挙、富山県議会議員選挙におきまして2期目のご信任をいただきました。重ねて感謝申し上げるとともに、今後とも、富山県政発展のために、全力で取り組んでまいります。

そして5月には、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが5類に移行し、原則として社会経済活動に行動制限がなくなりました。このことをきっかけにお祭りははじめとする地域行事が4年ぶりに再開され、私も地域の皆様と触れ合う時間が増えてまいりました。地域に密着した最前線の地元の声を伺うことができ、とても嬉しく感じました。エネルギー高・物価高、インフレ、人手不足対策などの経済安全保障、そのほか食料安全保障、国家安全保障の強化、少子化・人口減少、気候変動、さらには豪雨災害やこの度発生した大地震への対応など、将来に向けた社会課題が山積しており、政治家の果たす役割と責任について、改めて胸に刻んでいるところでございます。

県議会において令和5(2023)年度は、教育警務委員会委員長、ブランディング対策特別委員会委員を拝命し、日々富山県政に向き合っております。新田県政とも3年3か月のお付き合いとなりました。今回、令和6(2024)年度の年頭にあたり、昨年1年間の議会活動を中心に取りまとめ、県政の報告をさせていただきましたので、是非ご一読いただけると幸いです。

県民の皆様に分かりやすく、県議会のオープン化を心がけてまいります。毎回お伝えしておりますが、航海は生き物、地元を襲った令和6年能登半島地震を含め、荒波も乗り越え、復興に向けた新たな航海に向け、粉骨砕身の決意で全力を注いでまいります。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸、そして何よりも能登半島地震からの一日も早い復興を心から願ひまして、発刊のご挨拶と致します。

令和6年2月 やしま 浩久

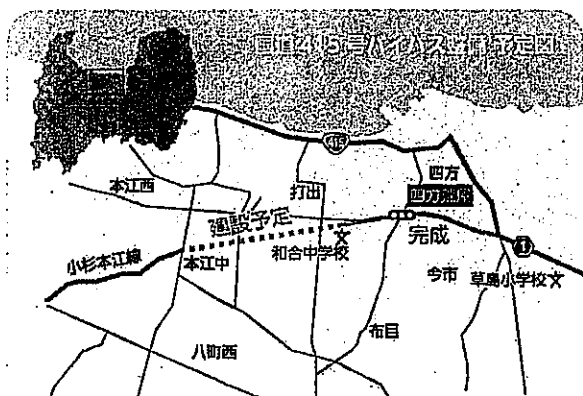
2月定例会(一般質問)

『地域ふるさとビジョン』より
「個と公」の調和型社会の実現について



〔質問〕国道415号バイパス整備において、県道練合宮尾線の四方荒屋交差点から富山市打出地内までは開通したが、その西側小杉本江線までの1.2km区間について、整備の進捗状況と今後の取組は。

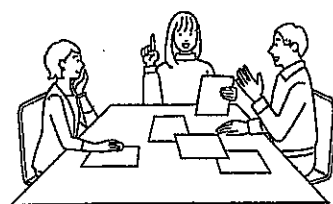
〈市井土木部長〉国道415号は幅員が狭く大型車の通行に支障を来すことから、区間を区切ってバイパス化の整備に取り組んでいる。令和4年度新たに着手した1.2km区間については、詳細設計を進めるため、現在は農道や水路の付け替えの調整を行っている。関係者との合意が得られれば、令和5年度に用地測量に着手し、早期完成に向けて整備を進めたい。



〔質問〕移住者に対しての移住後や起業後の支援策、移住促進施策について問う。

〈新田知事〉「移住のそご」と銘打った移住者同士や移住者と地域住民とが交流する機会を設け、移住者の生の声を聞く取組を行っている。移住者の起業支援についても、資金面の支援のほかにもネットワークの構築や知名度アップの支援等も行っており、移住希望者の窓口相談件数も年々増加傾向にある。令和5年度も

VRを活用した移住相談や効果的な情報発信、移住者へのきめ細やかなフォローなど、受け入れ体制についても積極的にアピールして、移住促進を図りたい。



〔質問〕工業用水道の安定供給に向けて、今後どのように取り組むか。

〈今井企業局長〉西部工業用水道については、射水市内での度重なる漏水発生を重く受け止め、管路の老朽化対策の抜本的な強化に取り組んでいる。まず、これまでの更新計画を見直して毎年度の投資額を約2倍に

増額し、優先更新区間の整備の前倒しを図るとともにAIやIoT等の最新技術を活用した漏水検知や管路管理に取り組んできた。令和5年度は、水道課に機能維持推進班を新設し、パイパスルートの検討と既存管路への制水弁の増設に取り組む。また、県立大学のDX教育研究センターと共同で大口径管路での検知技術の実用化に向けての研究開発を行い、埋設管路周辺の土壌に適した県独自のシステム構築を進める。

〔質問〕G7富山・金沢教育大臣会合で、教育大臣の来県に際し、エクスカージョン（体験型視察）を通して富山県の魅力を大いに世界に発信すべきと考えるが、知事の所見は。

〈新田知事〉教育現場や文化施設への訪問を通して、本県の高い教育力や先進的な取組に加え、文化芸術などをアピールしたい。また大臣の同伴者向けとして、県内の雄大な自然や多彩な歴史文化を紹介するコースを提案している。併せて、演出にこだわった歓迎夕食会や伝統技術を伝える記念品の贈呈、ロゴマークを活用した歓迎の装飾、美しい花々で町なかを彩るおもてなし事業など、様々な手法で魅力を発信したい。

〔質問〕令和5年3月19日には富山・金沢こどもサミットが開催されるが、子供たちの意見や活動をG7教育大臣会合にどのように反映させていくのか。

〈新田知事〉現在、富山・石川両県の中高生たちが、自分と社会のよりよい未来のために自分たちにできることについて議論を重ねており、「こどもサミット」で取りまとめられた宣言を子供たちが各国大臣に直接説明して意見交換できる場を設けられるよう国に働きかけている。併せて、本県の先進的な教育の取組についてパネル展示等で紹介することで、子供たちの意見や活動を大臣会合での議論につなげられたらと考えている。子供たちには、国際会議を通じて、次の時代は自分たちが担うという強い気持ちで、自信と誇りを育んでもらいたい。

〔質問〕G7教育大臣会合のロゴマークに込められた思いと期待される効果は。

〈岡本経営管理部長〉このロゴマークのデザインには、富山と石川が一体となって、教育大臣会合が世界中の子供たちの未来を照らす太陽のような存在になってほしいという願いが込められている。このロゴマークは、富山・



富山・金沢教育大臣会合

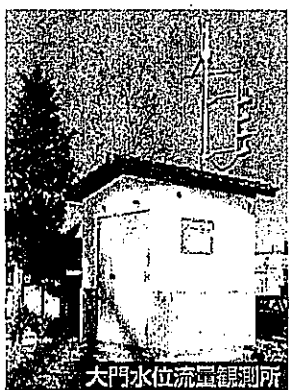
(出典：富山県ホームページ)

石川両県の共催を象徴とするシンボルとして、たくさんの方の目に触れる場所に掲示して開催機運醸成に活用し、ひいては両県一丸となって大臣会合の成功につなげていきたい。



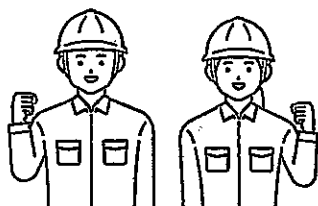
〔質問〕令和7年度より国土交通省の新たな洪水予測システムの運用が始まるに当たり、河川の支流対策がこれまでどのように行われ、今後どのように取り組むか。

〈市井土木部長〉一級河川の県管理の支流について、過去の浸水被害の状況やバックウォーターを考慮した改修計画に基づき、ハード対策に取り組んできた。現在、国では一級河川の洪水予測システムについて、支川も含めて予測が可能となるよう改修が進められており、庄川水系の和田川等の県内15河川の情報提供が可能となるが県のシステム改修が必要となる。洪水予測情報の提供は、自らの命を守る避難行動につながる重要なものであることから、ハード対策とともにソフト面の対策にも取り組んでいきたい。



〔質問〕災害ボランティアに対する支援について、全国的に支援する広域自治体が増えている中で、本県は今度どのように取り組むか。

〈廣島生活環境文化部長〉令和5年度の当初予算案に、災害ボランティアに参加する団体・グループに対し被災地までの交通費や宿泊費などを支援する制度、災害時のボランティア募集情報などを提供できる体制、これらの整備に必要な経費を予算計上した。引き続き、関係団体と連携して災害ボランティア活動の支援に取り組む。



〔質問〕災害が激甚化・頻発化する中で、災害弱者やペットを含めたマイタイムラインの策定はなかなか難しいのが現状。昨今、インクルーシブ防災の考え方が普及しつつあるが、県民防災意識の向上や災害弱者への支援に今後どのように取り組むか。

〈新田知事〉県民の防災意識の向上のために、幅広い年齢層を対象とした防災イベントを開催したり、防災士養成研修の受講定員を倍増したり、受講料も一部無料とした。災害弱者への対応としては、市町村で個別避難計画を策定したり、担当者会議を開催して福祉避難所の確保のための先進事例の紹介や意見交換を行ったりしている。今後も、災害弱者を取り残さず、全ての県民の安全・安心が守られるよう、市町村と共に取り組んでいく。

〔質問〕犯罪が複雑化する中で、富山県警察では防犯カメラについての新しい事業（安全安心見守りカメラ事業）に取り組むと聞いたが、狙いや期待される効果は。

〈杉本警察本部長〉平成30年から5か年計画で防犯カメラの貸出事業を実施し、希望する自治体等に計417台を貸し出しており、そのうち387台（約93%）で買取りが行われ、防犯カメラの有効性の認知と設置促進が図られてきたと考えるが、設置が十分でない状況でもあった。令和5年度からの安全安心見守りカメラ事業では、設置台数の制約を見直し柔軟に選定することとしている。地域住民が不安に感じる危険個所に重点的に防犯カメラを設置することで、犯罪に強い環境整備を促進していきたい。

〔質問〕本県の外国人犯罪の現状は。近年の特徴や推移について、県警ではどのように分析して、どう取り組んでいるのか。

〈杉本警察本部長〉平成30年から令和3年までは増加していたが、来日外国人の減少により、近年では外国人犯罪の検挙状況は減少傾向にある。国籍別で最も多いのはベトナム人、次いで中国人で、刑法犯の罪種では窃盗が最も多く約7割を占め、特別法犯では入管法違反が最も多く約5割を占める。犯罪インフラや水際対策等の諸対策を効果的・効率的に推進するため、関係機関との連携強化を図り、県民の安全・安心の確保を推進する。併せて、来日外国人が犯罪被害に巻き込まれることを防ぐため、指定通訳人を交えた三者通話システムの活用や外国語版の生活安全パンフレットの整備など、外国人の安全確保に向けた対策も推進していく。

「産業ビジョン」より
「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕ベトナムに新たに設置したビジネスサポートデスクや、ハノイ市内にあるベトナム計画投資省内に設置する富山デスクについて、設置に至った経緯と、県として今後期待する効果は。

〈中谷商工労働部長〉県内企業の海外展開支援策を検討するため、令和3年度にサンドボックス枠予算を活用

して実態調査を実施したところ、進出先国として最も多かったのがベトナムであり、期待する支援策として販路開拓や現地拠点の支援を求める声が多かったことから、令和4年10月にベトナム現地での相談窓口や支援拠点を設けることとした。またベトナムはコロナ禍でも安定的に経済成長を続けており、サプライチェーン確保の観点からもベトナムと経済交流を強化する覚書(MOU)を締結した。これらを連携させ、県内事業者のベトナム進出や販路拡大を総合的に支援したいと考える。

富山デスク (ベトナム・ハノイ)
富山県内企業のベトナムにおける事業展開をサポート



富山県では、県内企業のベトナムでのビジネス展開をサポートするため、ベトナム・ハノイに富山デスクを開設しました。

「富山デスク」が富山県企業のベトナムでのビジネスをサポートいたします！

対象企業：富山県内に本社または事業所を有する事業者 費用：無料
(ベトナムへ進出済みの県内事業者を含む)

- ①ベトナムでのビジネスに関する県内企業からの総合的な相談の受付
・法令の解説に関する相談、現地で必要な許可(「日本の観光客」の相談等)
- ②ベトナムでのビジネスに関する情報の収集、整理、提供等
・文化、経済、政治、社会、政治ニュース、仏教、観光の発展等、その他
- ③ベトナム計画投資省外国投資庁などベトナム政府機関等との調整
・内容に合わせたセミナーの開催等

その他のサポートについても、お気軽にご相談ください。
(「富山デスク」デスクより一部抜粋)

〔質問〕 本県の労働力不足解消に向け外国人労働者の活用を図る必要があると思われるが、今後どのように取り組んでいくのか。

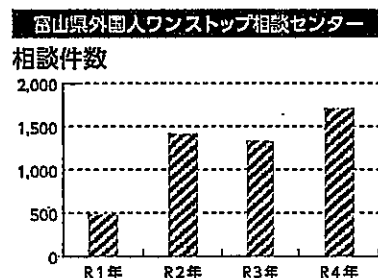
〔中谷商工労働部長〕 県では、県外国人材活躍・多文化共生推進プランに基づき、ニーズに応じた外国人材の活用や活躍への支援に取り組んでいる。具体的には、ベトナムの理工系大学の優秀な人材を確保して県内企業とマッチングを支援する事業や、技能実習生への支援として技能検定取得講習や日本語学習への助成、ス

ピーチコンテストの開催等の支援を行っており、引き続き外国人材の活用、活躍を支援してまいりたい。

〔質問〕 富山県外国人ワンストップ相談センターの、外国人や県内企業による活用状況は。

〔廣島生活環境文化部長〕 令和元年に開設した相談センターの相談件数は毎年1,400件前後で推移しており、一定程度、存在が浸透してきていると考えている。相談の内容は、多言語対応の病院の紹介や、学校の通知文に対する翻訳の依頼といった生活関連の相談が7割ほどとなっている。県内企業からは、外国人の雇用方法や在留資格等の相談が増えており、今後も増加が想定される。

県としては、外国人住民はもとより、県内企業も円滑に活動できるよう、センターのPRや相談体制の充実にも努める。

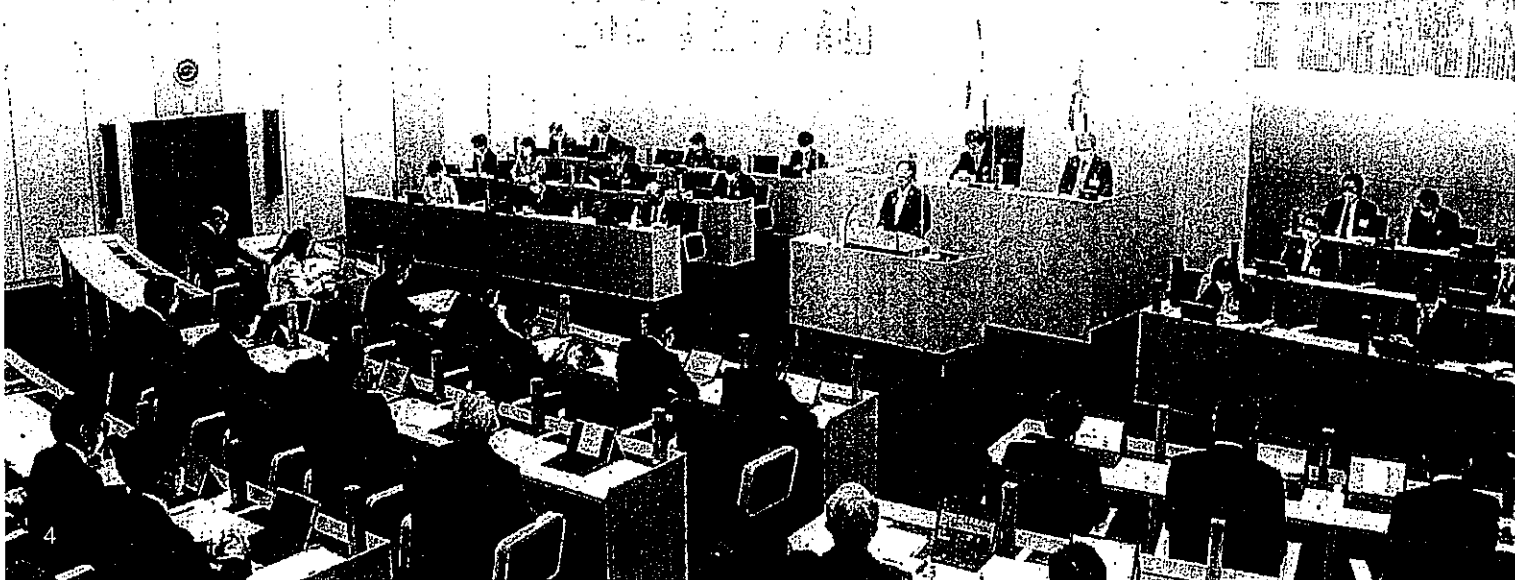


〔質問〕 令和6年に一般開放される「黒部宇奈月キャニオンルート」について、新ルートを生かした観光誘客、県内への滞在、周遊を図るための取組は。

〔南里地方創生局長〕 旅行商品化に当たっては、宿泊を前提とした商品パッケージを中心に検討しており、県内の市町村には売り込みたい観光素材の提案や整備を呼び掛けている。例えば、日本のベニス内川をはじめ県西部の観光と宿泊を組み合わせ、県西部地域への周遊促進や県内での滞在時間の延長も期待できる。今後は北陸3県とJRが連携して、キャニオンルートや県内の観光素材を積極的に売り込んで、一般開放の効果を県下全域に波及させるよう努める。



黒部宇奈月
キャニオンルート
ホームページ



9月定例会(予算特別委員会)

「豊か暮らしビジョン」より
安全安心な暮らしと豊か暮らしの実現について

〔質問〕富山県では、浸水想定区域内にある指定避難所の割合が全体の約56%で全国ワースト1位であるが、指定避難所の安全性はどのように確保されているのか。

〈武隈危機管理局長〉本県は急流河川が多く、平野部の大部分が扇状地で起伏が少ないことから、浸水想定区域内にある公共施設をやむを得ず避難所に指定していることが多い。そのため、民間事業者と一時避難の協定を結んだり、緊急避難場所から避難誘導し直すといった運用上の工夫をしたりしながら安全避難の確保に努めている。今後も市町村と連携して、指定避難場所の見直しや緊急避難場所を活用した避難誘導など、有効な浸水被害対策を講じたい。

〔質問〕民間事業所の協力も得ながら、市町村の境界を越えて避難所・避難場所を確保することが、より安全な地域づくりに資すると思われるが、所見は。

〈武隈危機管理局長〉富山市では民間事業者に避難場所提供の呼びかけや募集を行っており、魚津市では集会所等で自主的に開設する避難所を届出避難所として登録する制度が設けられている。その他の市町でも様々な取組があり、今後も市町村と連携しながら有効な取組を進めるとともに、より安全な避難体制の充実に努めたい。

〔質問〕県の総合防災訓練は、豪雨災害と地震との複合災害を想定して行っているため、避難行動の違いに誤解が広がる懸念がある。テーマを絞って実践的な訓練をすべきではないか。

〈武隈危機管理局長〉複合災害を想定するメリットは、起こり得る最悪の事態を想定しやすく、多くの関係機関と連携を強化できること、また住民には災害の種類に応じて取るべき避難行動の違いを一度の訓練で経験してもらえることである。一方で、その避難行動の違いが住民の皆さんに正しく伝わらない恐れもあるため、災害の種類に応じて適切な判断と有効な避難行動が取れる実践的な訓練となるよう、被害想定や訓練内容の設定について工夫してまいりたい。

〔質問〕用水転落事故の絶無を図るため、知事から「ソフト面での対策を強化する」とのコメントもあったが、どのように強化に取り組むか。

〈新田知事〉農業用水路の安全対策としては、計画的にハード整備を進めることと併せて、ワークショップや会合に出向き対面で啓発するといった広報活動などのソフト対策を組み合わせた取組を行っている。令和5年度からは富山県警と連携してパトロールや呼びかけ

活動を行ったほか、「用水だ！君」というキャラクターを使って、SNS上での呼びかけも行っている。ソフト面の強化では個人への注意喚起だけではなく、家庭内での呼びかけが大変重要であり、県民の皆さんにもご協力いただいて県民運動として展開したい。



(出典：富山県公式note)

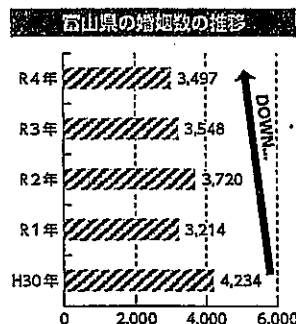
〔質問〕今年の夏は異常な暑さだったが、この夏の経験を生かして、熱中症防止や予防対策の推進にどのように取り組むか。

〈荻布教育長〉県教委では学校における熱中症対策に万全を期すよう、暑さに向かう前のタイミングで文書を発出して、各県立学校に注意喚起を行っている。これを受けて学校側では、各学校の実情に合わせた熱中症事故防止の体制づくりに努めており、部活動においても暑さ指数や熱中症警戒アラートの情報を活用しながら適切な熱中症対策を講じて実施している。教員の危機管理意識の向上に向けても働きかけ、生徒が安全・安心に部活動に取り組むことができるよう取り組む。

〔質問〕本県におけるハッピーウェディングの過去5年間の婚姻数の推移と、adoor(とやまマリッジサポートセンター)の成果をどのように認識しているか。

〈川津知事政策局長〉

令和4年の県内の婚姻数は3,497組で、5年前と比較すると738組(17.4%)の減となっている。その中で、adoor(とやまマリッジサポートセンター)では令和4年度に22組成婚しており、数としては過去最高となっている。必ずしも婚活サービスだけで結婚まで至る方は多くないが、婚活サービスを活用する人の割合は近年増加傾向にあることから、県としてはadoorの取組を更に充実させるとともに、成婚数の増加に向けた取組を進めていきたい。



〔質問〕結婚新生活支援事業について、県内の各市町村の取組状況と地域間格差解消に向けた県としての働きかけは。

〈川津知事政策局長〉20代、30代で結婚していない人のうちの大半はいつれ結婚したいと考えており、結婚していない理由として結婚に伴う費用を負担に感じている人が相当数いるとの調査結果が出ている。県では市町村と連携して、住宅取得や引っ越し費用等を助成する国の結婚新生活支援事業にかさ上げする形で補助を行っており、取り組んでいる市町村数も令和4年度

の8団体から令和5年度は12団体に増加しており、今後も未実施の団体にも働きかけていきたい。

〔質問〕 こどもまんなか応援サポーターの支援について、具体的にはどのように進め、どのような効果を期待するのか。

〔新田知事〕 県と市町村がワンチームとなって、子育て家庭への経済的支援や保育の充実、困難を抱える子供への支援策の推進などを行うこととしており、令和5年度は産後ヘルパーの人材確保や民間団体が行う子供の居場所づくりへの支援に取り組んでおり、令和6年度からは「出産・子育てポイント制度」の創設および第3子以降の保育料の完全無償化を実施する。県全体で様々な施策を積み重ねることで、全ての子供がウェルビーイングを高めながら成長する、こどもまんなか共生社会の実現に繋がることを期待する。

〔質問〕 県内のヤングケアラーについて、県の取組状況と今後の対策は。

〔松井こども家庭支援監〕 令和5年10月にヤングケアラー支援ネットワーク会議を設置し、認知度の向上や連携体制の構築、ガイドラインの策定に向けて協議を行う。特にガイドラインは、連携スキームや支援機関の対応方法などを盛り込み、各地域によって一人一人のケアラーの支援を検討する際に活用できる指針にしたいと考えている。ヤングケアラーは家庭に複合的で困難な課題を抱えている状況があることから、様々な機関や団体からの重層的な支援が必要である。市町村をはじめ多くの関係機関や団体と連携して、ヤングケアラーの認知度向上や早期発見、適切な支援につなげるよう努める。

〔質問〕 障害者雇用促進のため、法定雇用率が未達成となる企業に対して課題をどのように捉え、どのように取り組むか。

〔中谷商工労働部長〕 県ではこれまで富山労働局と連携して障害者雇用の促進に向けて取り組んできた結果、令和4年の県内企業の障害者雇用率は2.24%で法定雇用率2.3%に近付くところまで上昇してきている。しかし、個々の企業に目を向けると障害者雇用ゼロの企業が多く、障害者雇用に関するノウハウが乏しいことや今後も段階的に法定雇用率が引き上げられることが課題である。県では、初めて障害者を雇用するための取組方法を分かりやすく説明するセミナーを開催するなど、労働局と連携して未達成企業対策を拡充し、働くことを希望する障害者が一人でも多く仕事に就き、経済的自立や社会参加が実現されるよう取り組む。

障害者の法定雇用率

	R5年度	R6年4月	R8年7月
法定雇用率	2.3%	2.5%	2.7%
県民の総数	43.5人以上	40.0人以上	37.5人以上

『地域ふるさとビジョン』より

「国と公」の調和型社会の実現について



〔質問〕 企業版ふるさと納税について、寄附金額増に向けた取組と寄附目標額は。

〔竹内地方創生局長〕 県としては、より多くの企業から御寄附をいただけるよう、一層分かりやすい使途の明示や寄附企業のイメージアップや認知度向上に繋がるようなPRの強化に努めていきたいと考える。なお、寄附金額の目標を設定することについては、企業に一定の負担をお願いするものであることなどを踏まえると、慎重な検討が必要である。

〔質問〕 県の男性職員の育児休業取得状況は。また、取得促進のため、どのように取り組んでいるか。

〔南里経営管理部長〕 県庁職員の育児休業取得率は、平成30年度の4.7%から令和4年度は48.1%まで上昇している。こども未来戦略方針において示された令和7年までの目標は85%以上とされ、高い目標だがしっかり取り組んでいく必要がある。県では男性職員の育児休業取得促進のため、所属長代理が子育て支援推進員となって子育てパパサポートプランを作成して休暇状況を確認したり、円滑なサポートに貢献した代替職員に対し適切に業績を評価する取組を進めたりしている。男性の育休取得が当たり前となるよう、県庁の意識改革と機運醸成を推進したい。

『産業ビジョン』より

「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕 エネルギー開発の分野において、民間が参入しやすい環境をどのように整えていくか。官民連携の取組について知事の所見は。

〔新田知事〕 本県はその地形的な特徴から水資源を豊富に有し、水力発電事業は富山県カーボンニュートラル戦略の重点施策にも位置付けられている。また小水力のエネルギー量は既に全国1位であり、現時点でかなり進んでいる。今後さらに進めていくには採算性の確保や送電面での課題などが考えられるが、採算性が見込める地点を選び出して公表することで、民間事業者をはじめとする多様な主体に参入を促すことにしている。2050年のカーボンニュートラル戦略に基づいて、安定した再生可能エネルギーである小水力発電を、県としてできるだけ増やしていきたいと考えている。



〔出典：富山県ホームページ〕

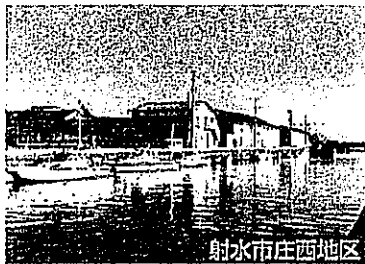
11月定例会(一般質問)

「地域ふるさとビジョン」より
「国と公」の調和型社会の実現について



〔質問〕射水市庄西地区の不法係留船対策について、官民の係留保管施設の状況も踏まえて、今後どのような取組を進めるか。

〈市井土木部長〉不法係留船は河川や港湾の管理上、支障となることから、行政や地元関係者による協議会を設置し、規制する区域を指定した上で対策を行っている。「水橋」や「黒部」、「内川、新堀川、新湊漁港等からなる新湊」の3地区での対策は完了しているが、射水市庄西地区では令和4年10月現在で40隻の不法係留船が確認されており、不法係留船対策協議会において対策方針を協議し、令和6年1月以降に船舶所有者に移動を働きかけることとしている。不法係留船の早期解消に向けて取り組んでまいりたい。



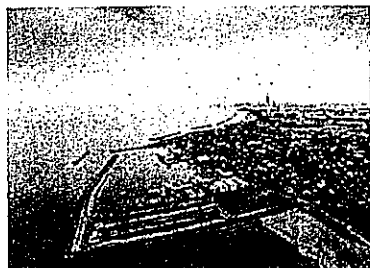
射水市庄西地区

〔質問〕国は令和5年6月に自治体に対して、漁港における釣り利用についてのガイドラインを公表したが、県内漁港における対応状況と、安全利用対策を含む今後の取組は。

〈津田農林水産部長〉全国的な漁港でのトラブルなどを背景に「漁港における釣り利用・調整ガイドライン(案)」が水産庁より公表された。現在、県や市町の漁港管理者において、高波や転落事故の危険性がある場所については看板等による注意喚起に加え、防護柵等により釣り人の漁港利用を制限している。一方で釣りなどの海洋性レクリエーションの振興が漁村の活性化に繋がるものと期待されることから、安全に釣りを楽しめる環境整備について検討してまいりたい。

〔質問〕「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟する活動状況について、どのような周知活動を行っているのか。

〈竹内地方創生局長〉民間団体が行う、湾を活用したビーチフェスティバルやトライアスロン大会等のイベントを支援したり、民間応援組織「美しい富山湾クラブ」の会議や韓国で開催された「湾クラブ世界総会」等に



参加して富山湾の魅力を発信したりしている。富山湾が「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟し令和6年で10年となることから、これまでに構

築したネットワークを更に活用し、富山湾のブランド価値向上につなげたい。

「地域ふるさとビジョン」より

「国と公」の調和型社会の実現について

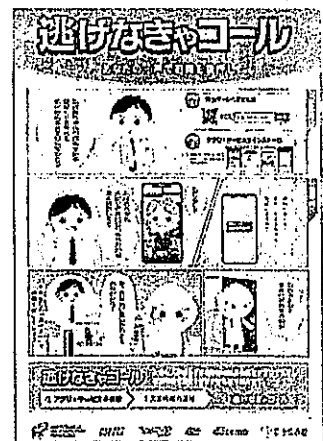


〔質問〕市町村にまたがる広域的な災害が発生した場合、市町村ごとで避難指示の判断が分かれ混乱を招く恐れがある。県としての対策を予め検討する必要があるが、所見は。

〈武隈危機管理局长〉6・7月に発生した豪雨災害では避難指示発令の際に市町村で判断が分かれており、発生時間を考慮して「屋外への避難誘導が逆に危険と判断」した市町村は発令しなかった。県としては、住民が混乱しないように市町村が適切に避難指示を発令することを支援する立場であり、市町村へ迅速に情報提供しているが、円滑な避難が行われるよう気象情報から災害リスクを分析して適切な助言を行えるような仕組みづくりを検討したい。

〔質問〕災害発生時における高齢者の避難支援に向けた取組の現状と今後について。

〈武隈危機管理局长〉市町村の「個別避難計画」を策定したり、福祉避難所の確保が進むよう市町村担当者会議で先進事例を紹介したりしている。ご紹介いただいたプッシュ型情報配信システムを活用した「逃げなきゃコール」は高齢者避難に有効であるが、本県ではこれまで周知を行っていないため、このようなアプリを活用した取組や先進事例を取り入れて、高齢者の避難支援の充実に取り組んでまいりたい。



(出典：国土交通省ウェブサイト)

〔質問〕6・7月の豪雨災害を踏まえ、「ダム管理者としての対応について検討する」とされていたが、現在の検討状況は。

〈市井土木部長〉ダム管理者の対応として有効な対策の一つに事前放流がある。現在、国において線状降水帯や洪水等の予測精度の向上が進められており、その動きを注視しつつ、県管理ダムの洪水調整容量の確保に努める。一方ソフト対策では、平常時の備えとして「ダムの役割や放流に関する住民説明会の開催」や「情報伝達から実働までの防災訓練の実施」等の方策の実施を検討しており、住民の適切な避難行動に結びつく、迅速で有効な情報提供の実現に向け準備を進める。

〔質問〕「こどもまんなか共生社会」の実現に向けて、今後市町村と連携してどのような取組を進めるのか。



〔新田知事〕「こども・子育て施策の連携・強化」について協議を行い、令和5年度は①プレ妊活健診、②こども食堂トップセミナー、③ヤングケアラー関係職員研修会の開催に取り組んだ。令和6年度からは①出産・子育て支援ポイント制度、②第3子以降の保育料完全無償化、等について市町村と連携して準備を進めている。今後も、こどもを真ん中に据えた「こども・子育て施策」に全力で取り組む。

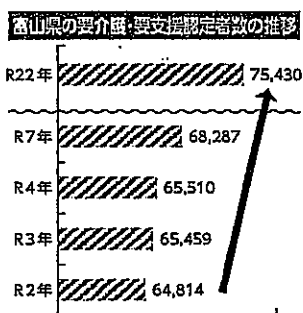
〔質問〕超高齢化社会に向けて、健康寿命を延ばし、介護を必要とする者を減らすことが重要と考えるが、今後どのような取組を進めるのか。

〔新田知事〕健康面については、食生活の改善に向けた取組やリハビリ専門職の派遣を通じてフレイル対策を支援したり、口腔機能の維持向上のため8020運動に取り組んだりしている。生活面については、eスポーツイベントの開催やエイジレス社会活動実践塾など社会的役割を持てるような取組を進めている。高齢者のウェルビーイングが向上するよう、市町村等と連携して健康と生活の両面の施策を推進してまいりたい。



〔質問〕本県における近年の要介護・要支援認定者数の推移と今後の将来推計および介護人材の需給推計は。

〔有賀厚生部長〕本県の要介護・要支援認定者数は、緩やかな増加傾向にあり、今後は団塊の世代やそのジュニアの世代が節目の年齢を迎えるタイミングで大幅に増加することが見込まれる。本県の介護職員数は令和3年度で19,551人と、必要数に対して不足しており、その傾向はますます進むものと見られている。また、本県の介護職員初任者研修課程の受講者は500名前後で、ここ3年は横ばいで推移している。



〔質問〕介護人材確保のため、若者に対する介護職のイメージ向上策に向けた取組は。

〔有賀厚生部長〕県はこれまでも、小・中・高校生に

対してバスツアーや出前講座の実施等を通じて、介護の仕事の魅力や大切さを伝え、積極的な普及啓発活動に取り組んできた。令和5年度は新たに、YouTube等を活用してイメージアップ動画の情報発信をしたほか、サンドボックス予算を活用して有償インターンシップ事業の試行を実施した。今後も若者をはじめ多くの方に魅力を感じ就業していただけるよう努める。

「産業ビジョン」より

「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕海中や漁港における漁業廃棄物の処理が問題になっているが、現状をどのように認識し、今後どのような対策をとるか。

〔津田農林水産部長〕鉛が編み込まれた漁網やロープは、県内に処理業者がなく、鉛の分別が難しいことから漁業者にとって負担となり、漁業廃棄物として漁港等に放置されるケースがあった。こうした中、鉛を精錬原料として、プラスチックを熱源として利用できる漁網リサイクル施設が県内に整備され、廃棄物放置の未然防止や環境負荷の低減に資するものとして期待している。まずは、このような施設の利用が進むよう努めてまいりたい。

〔質問〕全国の再生可能エネルギーの状況と比較した本県の現状と今後の戦略方針は。

〔新田知事〕全国の再生可能エネルギーによる電力は日本全体の発電電力量の22%程度であるのに対し、富山県内では県内の電力消費量を全て賄うほどの103%の電力が再生可能エネルギーによって生み出されている。県では、民間参入の促進や太陽光発電・地下水熱設備導入の補助に取り組んでおり、これからも特色を活かした再生可能エネルギーの導入拡大に取り組む。

〔質問〕富山-台北便の定期便運航再開に向けた現在の調整状況と、実現に向けた今後の取組は。

〔田中交通政策局長〕先般、令和6年1～3月の週2便体制で臨時便運航が決定し、4月以降の再開に向けて協議している。定期便再開のためには臨時便での利用実績が重要であり、インバウンドやアウトバウンド旅客需要を刺激するような広告宣伝や利用促進事業を計画している。台北市士林区と友好交流都市協定を締結した射水市をはじめ多くの市町村や関係団体で台湾との交流事業も行われており、今後も関連団体と定期便再開に向けて連携を図って取り組みたい。



常任委員会での

質

問

常任委員会とは…

県議会には、議員全員が参加して議会の最終決定を行う「本議会」と本議会の議論を踏まえて予算を審査する「予算特別委員会」のほかに、県政の諸問題を専門的に調査・審査する「常任委員会」が設置されています。議員は、分野別の5つの常任委員会のいずれかに所属し、議員の質疑に対して県当局から答弁があります。

2月定例会 常任委員会（県土整備農林水産委員会）

富山県農林水産物の輸出促進について

〈八嶋〉富山県産の農林水産物を急速凍結技術により輸出するためには、どのような冷凍設備のインフラ整備が必要なのか。

〈伴市場戦略推進課長〉本県ではプロトンという凍結技術は有していないが、急速冷凍技術を活用した冷凍食品と冷凍可能な商品を混載して、ホタルイカ・ますずし・シロエビのかき揚げ・昆布巻き・かまぼこの5品目の輸出を試験的に行っている。現在は冷凍を各社独自で行ってもらい、民間の冷凍保税倉庫に一旦集荷して、その後冷凍コンテナへ混載するという手順を踏んでいる。現地の商社からは食べ方を示すフェアを開催してほしいとの要望を受けているので、まずは冷凍可能な食品の開発や現地でのテストマーケティング等を進め、商流の確立を目指したい。



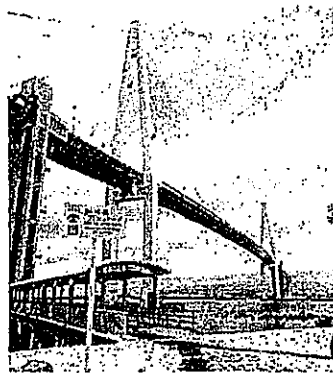
地熱発電への取組について

〈八嶋〉地熱発電事業には公が戦略的に関わる必要があると思うが、所見は。

〈森田電気課長〉地熱発電はその実現までに多額の費用と長い期間がかかる事業であり、事業者は国からの支援を得て開発に取り組むことが一般的で、県の企業局では立山温泉地域において、開発の可能性調査を進めてきた。現時点では開発は難しいという厳しい意見もあるが、広さ・深さを広げて調査を続け、立山温泉地域へ適用できる新たな技術を模索するとともに支援の拡充を国へ要望していきたい。

新湊大橋について

〈八嶋〉新湊大橋は令和5年に開通10周年を迎えたが、事故や危険防止のための安全対策は。



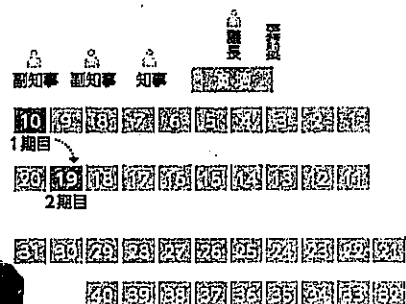
〈三鍋港湾課長〉風速毎秒25メートル以上の暴風や路面凍結により通行に支障があると判断した場合に通行止めの措置を取ってきたが、主塔部からの落雪による車両の損傷事故が発生したことから、一定程度の降雪があり、日中の気温上昇などで主塔部分からの落雪が見込まれる場合には、監視カメラで状況把握した上で通行止めを実施し、雪庇落としを実施する。また、通行止めなどの規制情報については、利用者にリアルタイムにお伝えできるよう電光掲示板による表示と併せてSNSでの情報発信を行っている。

〈八嶋〉あいの風プロムナード部分の窓が鳥獣被害により汚れて景観を損ねている。窓の清掃をルーティーン化してはどうか。

〈三鍋港湾課長〉令和3年4月に窓の清掃を行ったが汚れが目立ってきていることから、令和5年度の早い時期に実施予定としている。新湊大橋からの眺望を楽しめるよう、汚れ具合の確認を適宜に行い、状況に応じて清掃を実施して適切な維持管理に努める。

2期目に入り、議席が10番から 19番になりました！

議席番号の数字が大きくなったことにより背負う責任もひとしお大きくなりました。



令和5年5月県議会臨時会において、 教育警務委員長に就任しました！

教育警務委員会では、教育委員会、公安委員会の所管に関する事項を調査・審査します。委員長は、議事を円滑に進める重要な役割を担います。令和5年の開催状況は以下の通りです。

開催日：5月2日・6月7日・26日、9月5日・28日、11月22日・12月13日

教育委員会所管に関する質疑

- ☒ 中学校の運動部活動
- ☒ 不登校児童生徒の支援
- ☒ 県立高校の空調設備設置・学食
- ☒ 県立高校の再編統合
- ☒ 県立高校普通科の通学区域
- ☒ 県外学生の受け入れ
- ☒ 教員採用試験
- ☒ 教員の休職・離職
- ☒ 教育委員会・県立高校の在り方 などについて

公安委員会所管に関する質疑

- ☒ 警察署新庁舎整備のPFI導入
- ☒ 警察署の再編
- ☒ 外国人の交通事故防止対策
- ☒ 信号機のLED化とバリアフリー
- ☒ かけ間違い110番通報による業務への影響
- ☒ ひき逃げ事件検挙への取組
- ☒ 警察官の休職・離職・人材確保
- ☒ 自転車の交通ルールの周知と遵守の徹底
- ☒ サポート詐欺 などについて

令和5年5月県議会臨時会において、 3つの特別委員会が設置されました！

地域公共交通対策 特別委員会

持続可能な地域公共交通のあり方、地域公共交通の活性化やまちづくり等に関する調査を行います。

こどもの未来対策 特別委員会

少子化対策をはじめ、こどもの貧困や児童虐待、ひとり親家庭支援やいじめ対策など、長期的な視点に立ったこども政策全般に関する調査を行います。

ブランディング対策 特別委員会

魅力ある観光地づくり、輸出を含めた農畜産物や水産物等のブランド力強化、文化資産の活用、国内外への発信力強化等に関する調査を行います。

八嶋は
こちらに
所属

自由民主党富山県議会議員会

政務調査会 文教公安部会長に就任しました！

政務調査会5部会

企画財務部会

文教公安部会

福祉環境部会

地方創生商工部会

建設農水部会

八嶋は
こちらに
所属

広報委員長も
兼任しています



活動記録 CAMERA ROLL

視察 研鑽 交流

R5
5.19



**G7 富山・金沢教育大臣会合
「地元歓迎夕食会」出席**
教育審務委員長として出席

R5
6.8



**国土交通省住宅局「空家等対策の
推進に関する勉強会」**

R5
7.28-29



**教育審務委員会 県外視察
千葉県警本部にて**
千葉・埼玉県警、千葉県立印旛明誠高校等を視察見学

R5
8.8-9

**自由民主党 富山県議会議員会
令和の会 県外視察（福井）**



北陸新幹線敦賀駅や敦賀市知育・啓発施設「ちえなみき」等を視察

R5
10.6



**中華民国（台湾）
112 年 國慶酒會**

R5
11.18



**日台交流サミット in
仙台**

R5
10.25



**自由民主党富山県連 政務調査会
現場視察「県道波岡作道線整備」**
工事の進捗状況と用地取得状況の確認

R5
10.16-20

▼センメルワイス大学



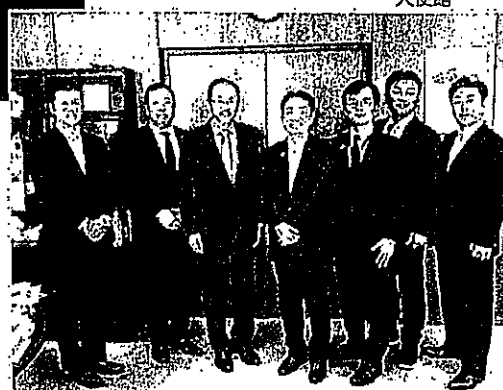
**自由民主党
富山県議会議員会
文教公安部会
海外視察（ハンガリー）**

ハンガリー大使館や小学校・大学、
企業等を訪問
ハンガリーの国内事情や少子化対
策、公立小中高等学校の職業教育
について調査



◀ドナウ川沿い
に建つブタペ
スト国会議事堂

▼ハンガリー
大使館



R5
11.16



**ブランディング対策特別委員会 県外視察
「大阪観光局・大阪商工会議所」**
「食の都・大阪」のブランド向上の取組に
ついて調査

やしまの県議会での質問・提言が新聞で取り上げられました!

- ◆「災害ボランティア支援は」(3月2日付 北日本新聞)
- ◆「外国人向け電話窓口相談倍増」(3月2日付 北日本新聞)
- ◆「防犯カメラの貸出し継続」(3月2日付 北日本新聞)
- ◆「外国人相談の活用問う」(3月2日付 富山新聞)
- ◆「富山-射水の1.2キロ 新年度に用地測量」(3月2日付 富山新聞)
- ◆「部活動の熱中症対策は」(9月26日付 北日本新聞)
- ◆「用水転落事故の防止を」(9月26日付 富山新聞)
- ◆「ヤングケアラー対策 支援会議設置」(9月26日付 富山新聞)
- ◆「民間の避難場所も必要」(9月26日付 富山新聞)
- ◆「魅力ある高校で協議」(10月3日付 富山新聞)
- ◆「美しい湾クラブ周知を」(12月7日付 北日本新聞)
- ◆「ダム of 放流・役割住民説明会検討」(12月7日付 北日本新聞)
- ◆「漁網リサイクル施設整備」(12月7日付 富山新聞)
- ◆「湾クラブPR 積極的に」(12月7日付 富山新聞)
- ◆「ダム放流情報提供」(12月7日付 富山新聞)

新聞で取り上げられたその他の記事

- ◆「県議会世話人会 正副委員長が内定」(4月22日付 富山新聞)
- ◆「県議会組織議会 正副委員長決定」(5月3日付 北日本新聞)
- ◆「給食費の公会計化県内ゼロ」(9月29日付 富山新聞)
- ◆「学校カウンセラー 配属時間を拡充」(12月14日付 富山新聞)
- ◆「キーホルダー贈る 射水公安協放生津」(4月21日付 富山新聞)
- ◆「地域安全願いカーブミラー清掃」(7月18日付 富山新聞)
- ◆「車両に曳山デザイン」(9月27日付 北日本新聞)
- ◆「路上駐車追放キャンペーン 射水公安協放生津」(9月28日付 富山新聞)
- ◆「富山県議会議員書道クラブ作品展」(11月1日付 北日本新聞)

※全て R5 年掲載分、順不同

数字で見る やしま浩久の活動と軌跡

定例会での質問数 (一般質問)

令和元年 27
令和2年 16
令和3年 15
令和4年 26

28

定例会での質問数 (予算特別委員会)

令和元年 0
令和2年 39
令和3年 36
令和4年 14

14

常任委員会での発言数 (県土整備農林水産委員会)~R5.2

令和元年 18
令和2年 28
令和3年 24
令和4年 21

7

やしま浩久の年齢 (R6.2.4 現在)

68

寛政丸航海誌

家業・八嶋倉庫の歴史

かつて北前船の往来で栄えた新湊地域。やしま浩久の政治資金管理団体および本紙のタイトルにも使われていた「寛政丸」とは、そんな北前船の主力船の一隻の名前で、同時に現在のやしま浩久の生業でもある八嶋倉庫のルーツとも言えます。

八嶋家古来の言い伝えによると、「寛政丸」は600石の船であり、今で言う10tトラック9~10台分の物量を積載し運搬していた船です。富山(新湊・放生津)からは鳥取(境港)へ向かうルートと北海道(函館・小樽・余市)へ向かうルートが運航されており、各地の寄港地で米や肥料、薬草、昆布等の海産物・加工品、布や織物等を積みながら、日本海側をくまなく行き来していたようです。

600石という大きな荷物を、陸路よりも遙かに不安定な海上で運んでいた、当時の船大工の造船技術や船員達の航海技術の正確さには改めて感動させられるばかりですが、現在も寛政当時の思いはそのままだ、お客様の大切な荷物を預かり、運ぶ心構えは時代を越えて普遍的なものがあります。

そんな寛政時代の先達に思いを馳せ、どんな荒波にも挫けずひたすら前進する覚悟を、「寛政丸」という名に込めました。「寛政丸」の航海が前途洋々たるものとなるよう、精いっぱい県政に邁進いたします。



いつでも!どこでも!
皆様のお声を聞かせてください!
お気軽に
お声掛けください!



やしま 浩久

〒934-0001 富山県射水市庄西町 2-4-16
TEL.0766-92-1613 FAX.0766-92-1633
ホームページ URL <https://yashima1613.jp>
E-mail yashima1613@gmail.com

県政報告は動画でもご覧いただけます!

紙は、雷鳥コートを使用しています (R6.2.18 発行)

請求明細書

富山県議会議員

2023年09月26日

締切分 No.

00000711

PAGE

1 / 1

八嶋 浩久 様

930-0835 富山市上富居 2丁目19-3

フोटニクス

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

北陸銀行 越前町支店

普通 4164400 フोटニクス 横井弘幸

登録番号 T6810024027790

お客様コード

下記の通り御請求申し上げます

前回御請求額	御入金額	繰越金額	今回御買上額	消費税	源泉徴収税額	今回御請求額
	0	0	13,200	1,200		13,200

日付 / 伝票番号	商品コード / 商品名	数量	単位	単価	金額
2023/09/25 00000705	1403 予算特別委員会撮影	1	件	12,000	12,000
	令和5年9月定例会				
	外消費税				1,200
	小計				13,200
	【課税10.0% 税込額】				13,200
	【課税10.0% 内消費税額】				1,200

領収証

No. 00000723

2023年9月29日

八嶋 浩久 様

金額

¥13,200-

内

消費税等

¥1,200-

但 令和5年9月定例会 予算特別委員会撮影代

上記正に領収いたしました

現金

930-0835 富山市上富居 2丁目19-3

フोटニクス

横井 弘幸

登録番号T6810024027790

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

係



001

002

003

004

005



006

007

008

009

010



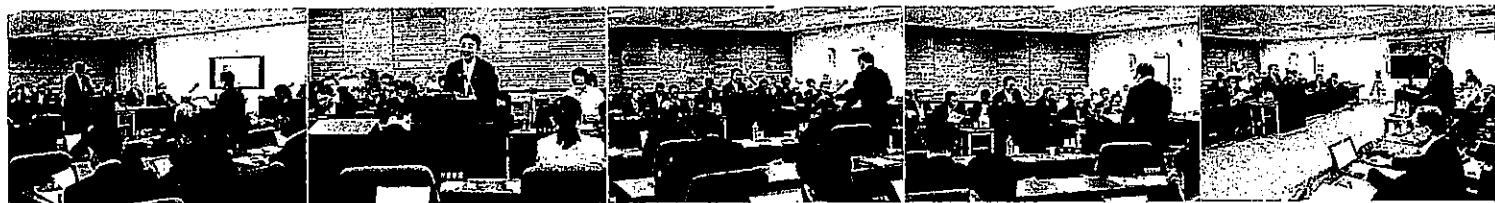
011

012

013

014

015



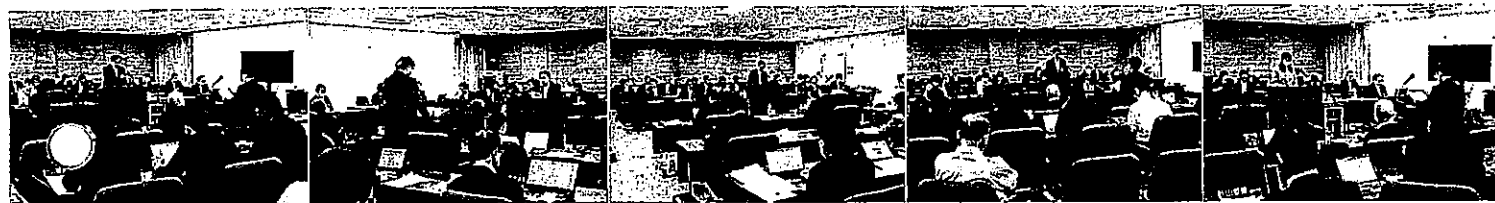
016

017

018

019

020



021

022

023

024

025



026

027

028

029

030



031

032

033

034

035

請求書

令和5年 12月 8日

八嶋 浩久 様

おあいす



〒930-0985
富山市田中町三丁目9番29号
TEL 076-433-0455
FAX 076-433-0453

ご請求額 ￥ 13,200

	細目	数量	単価	計
12月6日	議会撮影	1	12,000	12,000
			小計	12,000
			消費税 (10%)	1,200
			合計	13,200

領 収 証

様

No.

★

作

内 訳

税抜金額

消費税額等(込)

収 入

印 紙

コクヨ ケー1097

〒930-0985
富山市田中町三丁目9番29号
TEL 076-433-0455
FAX 076-433-0453



001-231206002.jpg



002-231206004.jpg



003-231206006.jpg



004-231206011.jpg



005-231206012.jpg



006-231206014.jpg



007-231206017.jpg



008-231206023.jpg



009-231206025.jpg



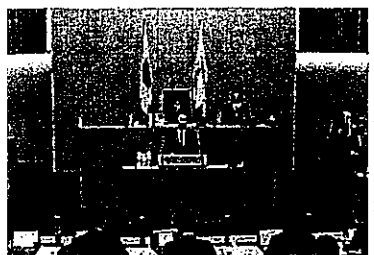
010-231206027.jpg



011-231206028.jpg



012-231206030.jpg



013-231206033.jpg



014-231206037.jpg



015-231206039.jpg



016-231206043.jpg

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

整理番号	1392	事業概要	卯尾田毅太郎についての調査・研究	
経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容	卯尾田毅太郎の政治家としての構想と現在の環日本海時代について『平成22年4月から勉強会』を実施 (報告・決算・事業計画等の承認)			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	会場借上料	5,000	令和5年8月27日に実施(場所:放生津八幡宮)	
	(合 計)	5,000		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

八嶋 浩久 様 No.

5000-

正 会場使用料

令和5年 8月 27日 上記正に領収いたしました

富山県射水市八幡町2丁目2-27

放生津八幡宮

宮司 大伴 泰史

内取
前金
小切手
手形

消費税等(%)

收受 令和 6 年 3 月 7 日
決裁 令和 6 年 3 月 7 日
処理 令和 6 年 3 月 7 日

卯尾田毅太郎顕彰会会員各位

令和5年7月吉日

卯尾田毅太郎顕彰会総会及び暑気払いのご案内

酷暑の候、会員の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より卯尾田毅太郎顕彰会の活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

さて、下記の通り卯尾田毅太郎顕彰会の総会及び暑気払いを開催いたします。

諸事ご多忙の折とは存じますが、ご参加いただけますようよろしくお願い致します。

記

日 時 令和5年8月27日(日) PM4:00~PM6:00
場 所 放生津八幡宮社務所(八幡町2-2-27 TEL 0766-84-3449)
年 会 費 5,000 円
懇親会費 2,000 円(賛助会員 3,000 円)

以上
卯尾田毅太郎顕彰会
世話人 八嶋 浩久
事務局長

FAX

卯尾田毅太郎顕彰会総会及び暑気払い出欠

氏 名	連絡先 (携帯)	どちらかに○をお願いします
		出席 ・ 欠席

諸準備がありますので8/18(金)までに(欠席の場合も)ご返信ください。

卯尾田毅太郎顕彰会事務局(やしま浩久後援会事務所内)

TEL:0766-92-1613

FAX:0766-92-1633 (この用紙でご送信ください)

Mail: (「氏名・連絡先・出席か欠席」をご送付下さい。)

LINE: ①直接、右の公式LINE

②グループLINEのメンバー「卯尾田毅太郎顕彰会運営用LINE(アイコン銅像)」

①②いずれかで「氏名・連絡先・出欠」を送って下さい。



卯尾田毅太郎顕彰会運営用

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 八嶋 浩久

案内番号	1557	使途明細	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	令和 5 年 11 月 14 日 から 令和 5 年 11 月 19 日 まで	活動の概要	富山県教育の未来を考えるPT視察・要望活動・ブランディング対策特別委員会視察・東海北陸自動車道全線4車線化総決起大会・日台交流サミット参加	
実施場所	・愛媛県・大阪府・東京・仙台市 ・愛媛県（富山県教育の未来を考えるPT視察） ・大阪府（要望活動） ・大阪府（ブランディング対策特別委員会視察） ・東京都（東海北陸自動車道全線4車線化総決起大会） ・仙台市（日台交流サミット参加）	（内容） ・富山県教育の未来を考えるPT視察 ・要望活動 ・ブランディング対策特別委員会視察 ・東海北陸自動車道全線4車線化総決起大会 ・日台交流サミット参加	（備考）	
経費の内容		金額（円）	経費の内容	
鉄道・バス	※5 8,470円 + 11,300円 + 10,340円	30,110円	宿泊料	※2 12,100円 ← 13,100円
タクシー			食事代	1,000円 ←
航空機			会費	※3 5,000円
自家用車	@37円 × km = 0	0		
リース車	@18円 × km = 0	0		
有料道				
駐車場			合 計	48,210円
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）				
※1【JR券代】 11/14～ 11/19 松山～仙台（乗車券） 8,470円 仙台～新高岡（特急券） 11,300円 仙台～新高岡（乗車券） 10,340円 ※2 ※3【日台交流サミット】 ホテルモントレ仙台（1泊朝食付） 政務活動費 13,100円（個人負担 2,300円） 大会参加費（歓迎交流会含） 政務活動費 5,000円（個人負担 10,000円） 12,100円 + 1,000円				

（注1）備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

（注2）自家用車は利用距離数（Km）をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

（注3）経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 6 年 3 月 18 日

決裁 令和 6 年 3 月 27 日

処理 令和 6 年 3 月 27 日

(別紙)

八嶋議員のJR券代 (11/14)

八嶋議員の日程 (11/13～11/19)

- 11/13 富山県教育の未来を考えるPT視察 (広島県) ※1
 11/14 富山県教育の未来を考えるPT視察 (愛媛県) ※2
 →午後の視察終了後、松山から大阪へ移動 ※3
 11/15 要望活動 (大阪府)
 11/16 ブランディング対策特別委員会視察 (京都府)
 11/17 東海北陸自動車道全線4車線化総決起大会 (東京都)
 11/18 日台交流サミット (仙台市)
 11/19 移動日：仙台市→富山

【JR券代】 (11/14 松山→新大阪) (※3)

券種	発着	金額
乗車券	松山→仙台	15,730
特急券	松山→岡山	2,950
特急券	岡山→新大阪	3,380
		22,060

※4

政務活動費	
会派共通	個人
PT視察経費	11/15～11/19
7,260	8,470
2,950	
3,380	
13,590	8,470

※5

※1・※2 JR券、ホテル宿泊費は、会派共通経費で別途支払い。

※4 松山～新大阪までの金額を、教育PT視察の帰路扱いとする。

※5 11/15～11/19までの個人の政務活動費として、別途計上する。

領収書

八嶋 浩久 様

2023 年 11 月 30 日

金額

¥ 124,170

内

消費税

但 11/4~JR 全行程 1/4~宿泊(大阪・泊)
手配料 11/6~11(東京・泊)
上記金は領収いたしました

現金

小切手

富山県射水市中新湊10

(株)トラベル新湊

TEL (0766) 84-2055



請求書

No S05151

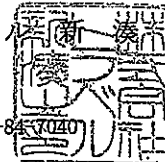
2023 年 11 月 10 日

Tel:

Fax:

八嶋 浩久 様

株式会社 ト ラ ベ ル



立替

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

今回御請求額

¥124,170

内0

〒934-0027

富山県射水市中新湊10-27

TEL. 0766-84-2055

FAX. 0766-84-7020

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
1001	11/14~ JR 券 全行程	1		54,870	54,870	
1012	11/14~ 宿泊券 (大阪) 2泊で	1		31,000	31,000	
1012	11/16~ 宿泊券 (東京) 2泊で	1		37,200	37,200	
6001	通信費及び手配料	1		1,100	1,100	

合 計

124,170

摘要:

北陸銀行 新湊支店 普通 4154040

2024/11/14~11/19 JR券 54,870円全行程内訳書 (株)トラベル新湊

乗車券	11月14日~11月18日	松山 → 仙台	15,730円
	11月19日	仙台 → 新高岡	10,340円
	乗 車 券 合 計		26,070円

特急券	11月14日	松山 → 岡山 (しおかぜ)	2,950円
		岡山 → 新大阪 (のぞみ)	3,380円
	11月16日	新大阪 → 東京 (のぞみ)	5,810円
	11月18日	東京 → 仙台 (はやぶさ)	5,360円
	11月19日	仙台 → 大宮 (はやぶさ)	5,150円
		大宮 → 新高岡 (はくたか)	6,150円
	特 急 券 合 計		28,800円

乗車券 (26,070円) + 特急券 (28,800円) = (11/14~ JR券全行程) 54,870円

処理日時 2023年11月07日 09時35分07秒

■取引情報

取引ID	231107000048082
受付番号	1107001
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 11月07日
取引名	八嶋浩久立替支払
振込依頼人名	006-4 ヤマヒトサ

■振込元情報

支払口座	
------	--

■振込先口座

振込先金融機関	みずほ銀行 (0001)
振込先口座	十四号支店 (152) 普通 2137665
受取人名	加JTB
登録名	株式会社

■振込金額

入金金額	30,400円
税込手数料	660円
引落合計金額	31,060円

(ア)+(イ)

■依頼者情報

依頼者	
依頼日	2023年11月07日

■承認者情報

承認者	
承認期限	2023年11月07日 24時00分
承認日時	2023年11月07日 09時35分
コメント	八嶋浩久 富山県日台友好議員連盟 参加費・宿泊費 立替支払い

振込依頼を受けました。
振込依頼は11月 7日扱いです。

富山県日台友好議員連盟

登録番号 T8010701012863

請求書番号 193301-041-006

担当 井川 清嗣 様

発行日 2023年10月26日(木)

取引年月日 2023/11/17~2023/11/19

請求書

株式会社JTБ 仙台支店

〒980-8520

宮城県仙台市青葉区一番町3-7-23

明治安田生命仙台「番町」ビル3F

「第9回 日台交流サミット in 仙台」 係

富山県日台友好議員連盟 御中

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。

このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

11月8日(水) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額 (税込)	税率・税額
参加費	3	¥45,000	消費税対象外
宿泊代金	3	¥46,200	10%
合 計 (うち消費税)		¥91,200	¥4,200
10%対象小計		¥46,200	¥4,200
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥45,000	
内 入 金 額			

(1人当たり)

② ¥15,000 (ア)

② ¥15,400 (イ)
(うち税1400)

(ア) + (イ)

① ¥30,400

(うち税1400)

ご請求額

¥91,200

② ¥30,400

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【支店名】 十四号支店

【預金種別】 普通

【口座番号】 2137665

【口座名義】 株式会社JTБ

【お客様番号】 006

*お名前の前にお客様番号をご入力ください。

県外・海外政務活動報告書

会派名

自民党富山県議会議員会

議員名

八嶋 浩久

整理番号	1557
活動名称	富山県教育の未来を考えるPT視察・要望活動・プランディング対策特別委員会視察・東海北陸自動車道全線4車線化総決起大会・日台交流サミット参加
目的	各視察により意見交換会等を通じて、国政や県政に対する知識を深め、県議会議員としての今後の活動を充実させることを目的とする。
日程	2023/11/14 ～ 2023/11/19
場所 〔 国名・都市名、 施設名、訪問先等 〕	・富山県教育の未来を考えるPT県外視察(広島県)11/13 (愛知県)11/14 ・要望活動(大阪府) 11/15 ・プランディング対策特別委員会(大阪府)11/16 ・東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会(東京)11/17 ・日台交流サミット(仙台市)11/18
相手方等 〔 主催者、対応者、 参加者、同行者 等 〕	・富山県教育の未来を考えるPT県外視察(広島県)11/13 (愛知県)11/14 ・要望活動(大阪府) 11/15 ・プランディング対策特別委員会(大阪府)11/16 ・東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会(東京)11/17 ・日台交流サミット(仙台市)11/18
行程・活動内容 ・富山県教育の未来を考えるPT県外視察(広島県)11/13 広島県立宮島工業高等学校・広島県立尾道商業高等学校(愛媛県)11/14 愛媛県立松山南高等学校砥部分校・愛媛県教育委員会高等教育課 ・要望活動(大阪府) 11/15 ・プランディング対策特別委員会(大阪府)11/16 大阪商工会議所 ・東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会(東京)11/17 東京都千代区(JA共済ビルカンファレンスホール) ・日台交流サミット(仙台市)11/18 仙台国際ホテル ※ 別紙添付	

※日帰りの政務活動を含む。

『東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会』への参加

11月17日 (東京)

【所感】

元々、東海北陸自動車道の1車線の区間は、とても不安定で、一旦、事故や災害が起これば、通行止め、あるいは片側1車線通行となります。今回の大会では、早期に全線四車線化することが、物流産業、観光産業などの経済振興や防災減災につながる道路だと、認識を新たにした次第であります。料金徴収が延長されたことで、財源を活用すること、また事業は開始されているものの、完成時期の見通しなど示されていないことも懸念材料で、課題解決を期待するものであります。堂故副大臣はじめ岐阜県選出、富山県選出の国会議員も顔を出されており、富山県からも新田知事、そして議会からも山本議長はじめ多くの県議会議員が参加し、大変、心強く感じましたし、早期完成の機運醸成にも寄与し、大会を大いに盛り上げたと思います。

『第9回日台交流サミット in 仙台』への参加

11月18日 (仙台)

【所感】

富山県日台友好議連の事務局長ということもあり、中川会長、庄司県会議員と三人で参加してまいりました。頼清徳副総統のビデオ挨拶や謝長廷代表による挨拶では、どうも来年1月に台湾総統選挙もあるということでしたが、最新の中国との関係や台湾情勢を学ぶことができたと思います。また佐藤仁元南三陸町長の講演会があり、一度は津波に流され、急死に一生したところからの復興、台湾からの支援が、復興にとっても役に立ったことなどをお話され、一生懸命、普段から日台交流サミットのようなお付き合いをして頂いていることにも、大変感謝され、お礼をおっしゃっていたのが印象的であります。

伊達武将隊とすずめ踊りで仙台市より歓迎をしてもらいました。大変勉強不足でしたが、いずれの芸能も初めて知りましたし、初めてみさせてもらいました。そのあと、村井宮城県知事、郡仙台市長から歓迎の挨拶があり、まだまだ復興の途中ということが良く理解できました。また、謝代表とは直接名刺交換もでき、なんと通訳なし、日本語でお話もできました。ちょうど富山台北便の臨時便就航

のニュースが入り、大変、盛り上がりました。ほんと日本語が上手で、自ら日本語の方がうまい、とおっしゃるくらい、気さくな方でした。

台南市の議会議員の皆さんが議会中にもかかわらず、議会の合間をぬって、2024年7月に台南市で開催される第10回日台交流サミットに来てください、と仙台市にPRに来ておられ、台南市議会の皆様とも交流を図ることができて、何よりでした。富山県日台友好議員連盟で、来年、台南市で開催されるサミットへの参加を呼びかける時の良い情報交換もできました。短い滞在でしたが、わずかでも東北の復興への協力できたことや、総統選挙を含めて台湾のことを理解する機会も得ることで、(もちろん中国との関係改善も同時に必要なのですが)今後の富山と台湾との経済振興、そして定期便復活などに繋がれば、とエネルギーをもらいました。

視察スケジュール（令和5年11月13日～15日）

令和5年10月10日 現在

月 日	行 程
11/13 (月) 《富山駅》 6:12 発 《新高岡駅》 6:21 発 《金沢駅》 6:35 着・6:45 発 《新大阪駅》 9:18 着・9:41 発 《広島駅》 11:02 着 (昼食) (移動) 車1時間	<新幹線 つるぎ 701号> <サンダーバード 6号> <新幹線 のぞみ 9号>
13:00～14:00 (移動) 車2時間 16:00～16:50 (宿泊) さくらホテル尾道駅前	○広島県立宮島工業高等学校 ○広島県立尾道商業高等学校 朝食アリ
11/14 (火) (移動) 車1時間30分 9:00～10:00 (昼食) (移動) 車1時間30分 13:30～15:10 (移動) 車45分 16:00～17:00 (移動) 車2時間15分 (宿泊) JRクレメントイン高知	○F C 今治高等学校 ○愛媛県立松山南高等学校砥部分校 13:30～13:55 レク、13:55～14:45 授業、14:45～15:10 SO 見学 ○愛媛県教育委員会 高校教育課 朝食アリ → 終了後 → 大阪行き
11/15 (水) 9:00～10:00 (昼食) (移動) 車2時間 14:00～15:00 (移動) 車2時間30分 レンタカーは「トヨタレンタカー三宮店」で返却し、その後「新神戸駅」に移動	 ○高知県立高知国際中学校・高等学校 ○香川県立三木高等学校
《新神戸駅》 18:24 発 《新大阪駅》 18:37 着・18:46 発 《金沢駅》 21:23 着・21:35 発	<新幹線 のぞみ 46号> <サンダーバード 41号> <新幹線 はくたか 590号>
《新高岡駅》 21:48 着 《富山駅》 21:57 着 《黒部宇奈月駅》 22:10 着	

ブランディング対策特別委員会 県外視察日程(案)

第1日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
11/16 (木)	富山駅		7:16		はくたか591号
	新高岡駅		7:25		
	金沢駅	7:38	8:05		サンダーバード10号
	大阪駅	10:39		北陸三県関西圏情報発信拠点の予定地を確認し、大阪駅周辺で各自昼食	
	移動		12:40	↓ 15分	タクシー
	① 食創造都市大阪推進機構 大阪商工会議所 公益財団法人 大阪観光局	13:00	14:30	「食の都・大阪」のブランド向上の取組及び大阪商工会議所と大阪観光局との新組織「食創造都市 大阪推進機構」の取組について	
	移動		14:45	↓ 30分	タクシー
	新大阪駅	15:15	15:41		のぞみ35号
	岡山駅	16:25	16:42		快速マリンライナー47号
	高松駅	17:37			
	宿舎(高松東急REIホテル)	18:00		高松市兵庫町9-9 087-821-0109	徒歩9分
	夕食(季節料理どちらいかに)	18:30		高松市鍛冶屋町1-8なかむらビル1階 TEL087-851-9105	徒歩6分

第2日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
11月 17日 (金)	宿舎(高松東急REIホテル)		8:40	高松市兵庫町9-9 087-821-0109	
	移動			↓	タクシー
	② 香川県庁 (香川県高松市)	9:00	10:30	うどん県プロジェクト(「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクト)の取組について	
	移動			↓ 50分	タクシー
	高松空港	11:20	13:30	昼食(自由行動)	ANA536便
	羽田空港	14:50			
	移動				電車
	③ 日本橋とやま館	16:00	16:40	富山県 首都圏情報発信拠点の取組について	
	移動			↓	徒歩
	東京駅		17:24		かがやき513号
	富山駅	19:35	19:41		つるぎ729号
	新高岡駅	19:50			

東海北陸自動車道 全線四車線化総決起大会

日 時 令和5年11月17日(金) 13:30 ~

場 所 JA共済ビル カンファレンスホール

次 第

- 1 開 会
- 2 代 表 あ い さ つ
- 3 祝 辞
- 4 意 見 発 表
- 5 大 会 決 議
- 6 提 言 書 手 交
- 7 ガンバロー三唱
- 8 閉 会

東海北陸自動車道の全線四車線化に関する大会決議（案）

東海北陸自動車道は、日本海国土軸と太平洋新国土軸とを連携し、強靱な国土を形成する重要な高規格道路ネットワークの一部であり、産業、経済、文化の振興に不可欠な社会基盤である。

また、豪雨や豪雪による災害が頻発する中、本自動車道は「令和2年7月豪雨」や「令和4年8月3日からの大雨」の際に、ダブルネットワークの役割を果たすなど、災害に強い国土幹線道路ネットワークを構築する上でも重要な道路である。

しかしながら、本自動車道の約3割の区間が未だ暫定二車線であり、正面衝突などの悲惨な事故や交通渋滞の発生が懸念されるなど、安全性、信頼性に係る課題が大きい状況となっている。

このため、本自動車道の中で唯一事業化されておらず、貫通までに約10年を要した飛驒トンネルを含む飛驒清見IC～白川郷IC間の早期事業化と、事業中である白川郷IC～南砺スマートIC間の早期完成が強く求められている。

また、高速道路の料金徴収期間の延長により必要な財源が確保されたことから、悲願である全線四車線化が早期に実現されるものと期待が高まっている。

よって、我々は本自動車道の早期全線四車線化に向け、次の事項について強く提言する。

記

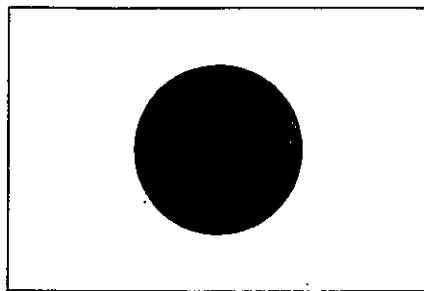
- 1 「高速道路における安全・安心基本計画」の優先整備区間である飛驒清見IC～白川郷IC間については、料金徴収期間の延長により確保された財源などを活用し、早期事業化を図ること。
- 2 事業中である白川郷IC～南砺スマートIC間については、完成見通しを示したうえで事業を推進し、早期完成を図ること。

令和5年11月17日

東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会

東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会





全国日台国際交流大会
第9回
日台交流サミット
in 仙台

参加者名簿

開催日：2023年11月18日（土）・19日（日）

会 場：仙台国際ホテル

主 催：日台交流サミット in 仙台実行委員会

第9回 日台交流サミット in 仙台

大会参加券 / 懇親会参加券

【2023年11月18日（土）】

ID : 006-4

所属先 : 富山県日台友好議員連盟

参加者名 : 八嶋 浩久 様

【お問合せ先】

㈱JTB 東北ECデスク

「第9回 日台交流サミット in 仙台」係

TEL : 0120-989-960 FAX : 0120-937-224

(営業時間10:00~17:00 土・日・祝日休業)

【ご案内】

- 当日、受付にご提示下さい。
- 変更・取消の際には、上記お問合せ先までご連絡頂けます様、お願い申し上げます。

第9回 日台交流サミット in 仙台

ご宿泊券

【2023年11月18日（土）】

ID : 006-4

ご宿泊者様名 : 八嶋 浩久 様

ホテル名 : ホテルモントレ仙台
シングルルーム

【お問合せ先】

㈱JTB 東北ECデスク

「第9回 日台交流サミット in 仙台」係

TEL : 0120-989-960 FAX : 0120-937-224

(営業時間10:00~17:00 土・日・祝日休業)

【ご案内】

- 当日、ホテルフロントにご提示下さい。
- 変更・取消の際には、上記お問合せ先までご連絡頂けます様、お願い申し上げます。

日台交流サミットin仙台



沙公區議會議員

岡 美千瑠

鎌倉市議会議員

中村聡一郎

小松市議会議員

瀘口 淳也

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

整理番号	1558	事業概要*	新聞代 2 月分	日本教育新聞は、2月、3月分 市町村新聞は、6月～3月分
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考	
	北日本新聞 2 月分	3,380	/	
	朝日新聞 2 月分	4,000	/	
	日本経済新聞 2 月分	4,800	/	
	しんぶん赤旗 2 月分	3,497	/	
	読売新聞 2 月分	3,400	/	
	日本農業新聞 2 月分	2,623	/	
	《合 計》*	21,700	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること)

2024年 2 月分 領 収 証 発証No. 00003337-202402-1

八嶋 浩久 様

品 名	部 数	金 額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合 計 金 額
¥3,380*
(8%対象 3,380円
内消費税 250円)

※は軽減税率対象 登録番号:T5810830182136

ご購入ありがとうございます
引き続き宜しくお願いいたします

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領 収

新湊販売店 立浪崇
射水市立町18-3
0766-84-5042

北日本新聞

領 収 証



八嶋 浩久 様

2024年 2 月分

お問合せNo. [REDACTED]

(15) 3.00集金

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合 計 金 額

4,000円毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

品 名 (※は軽減税率対象)	部 数	金 額	備 考
*朝日新聞 登録番号 T7810005590435	1	4,000	

口座振替 クレジット決済 をご希望の方は
お気軽にお申し付け下さい。
口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道 悠樹
射水市善光寺5番2 額
TEL: 73-2088
FAX: 73-2088

収

收受 令和 6 年 3 月 18 日

決裁 令和 6 年 3 月 27 日

処理 令和 6 年 3 月 27 日

領収書

区域001

金戸 0135

お問合せNo

登録番号 T4230003001757

お名前 八嶋 浩久 様

二の丸町5-11

6年 2月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊	※ 1	4,800
2		
3		
合計		4,800 円

◇左記の通り領収しました

※は印刷機材 (10.0%税込) 0円 消費税 0円
(8.0%税込) 4,800円 消費税 355円読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



※裏面もあわせて内容をご確認ください。

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

しんぶん赤旗

2024年 2月分

3,497 円(税込)

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

領収年月日

投書

領収書

区域013

金戸 0007

お問合せNo

登録番号 T4230003001757

お名前 八嶋 浩久 様

石丸704-13

6年 2月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

※は印刷機材 (10.0%税込) 0円 消費税 0円
(8.0%税込) 3,400円 消費税 252円読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel0766-82-5192



※裏面もあわせて内容をご確認ください。

領収証



八嶋 浩久 様

2024年 2月分

お問合せNo

(16) 19,000集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

経理名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

合計金額
2,623 円毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。口座振替 クレジット決済 をご希望の方は
お気軽にお申し付け下さい。
口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2 934088
FAX: 73-2 934088

領収

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	1559	事業概要*	県政報告書発送、HP動画掲載、写真撮影費			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費				
内容	県政報告書ポスティング配送一式 「やしま浩久」ホームページに動画版「2023年度 県政報告」を掲載 予算特別委員会等撮影費（上記県政報告書に使用）					
上記 事業に 要した 経費	経費の内容*	金額（円）*	備 考			
	県政報告書の配送料金	1,070,734	1,103,850 × 0.97 = 1,070,734 円			
	OPP袋テープ付き	48,655	50,160 × 0.97 = 48,655 円			
	「県政報告」ビデオ編集・機材レンタル一式	106,700	110,000 × 0.97 = 106,700 円			
	予算特別委員会撮影（2月定例会）	13,200				
	《合 計》*	1,239,289				
《領収書貼付枠》 （原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）						

収受 令和 6 年 3 月 12 日
決裁 令和 6 年 3 月 27 日
処理 令和 6 年 3 月 27 日

ご請求書

〒 934-0038
富山県射水市津幡江738-1

ご請求年月日 2024年 2月29日
お支払予定日 2024年 4月 1日
支払方法 銀行振込

八嶋 浩久 様

ヤマト運輸株式会社

登録番号 T10100



富山主管支店
担当店: 富山法人営業支店
〒939-0285
射水市
本開発305-1

下記の金額をご請求申し上げます。

ご請求金額

¥1,103,850

(うち消費税額等 ¥100,350)

内訳	合計請求額	(うち消費税額等)
10%	1,103,850	100,350
軽減8%	0	0
その他	0	

請求書No. 05098

お客様コード 0766508405

上記金額を下記口座へお振り込み下さい。

銀行	支店	普通預金	口座名義
みずほ	シラカバ/551	3473912	ヤマト運輸(株)

銀行振込をご利用の場合はお客様にて振込手数料のご負担をお願いいたします。

請求書についてのお問合せ:

0776-50-2625

集荷・配送についてのお問合せ:

0570-200-000 (ナビダイヤル)

ホームページアドレス

http://www.kuronekoyamato.co.jp/

044-600

日	原票No.	サイズ	振込店	個数	運賃等合計	運賃等	立替金	保険料
0219	5022890283	-	クロネコゆうメ	2000	200000	200000	0	0
0220	5022890294	-	クロネコゆうメ	3000	300000	300000	0	0
0221	5022891333	-	クロネコゆうメ	3000	300000	300000	0	0
0222	5022890316	-	クロネコゆうメ	2035	203500	203500	0	0

領収証

No. 5301721574-00

発行日 2024年03月11日

領収日 2024年03月08日

八嶋 浩久 様

金額 ¥1,103,850- /

但し 2024年3月8日振込分として

上記正に領収いたしました。

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

ヤマト運輸株式会社

東京都中央区銀座2丁目16番10号

富山法人営業支店

*は軽減税率適用商品です。

		個数	運賃等合計	運賃等	立替金	保険料	消費税額等
小計	10%	10035	1003500	1003500	0	0	
	軽減8%	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
合計(税込)		10035	1103850	1003500	0	0	100350

0212-044000-044031-0000285

請求書

6年1月17日

No. _____

近岡紙文具店

射水市本町3丁目6番5号

TEL・FAX 82-2633

八嶋浩久様

下記のとおり 申し上げます

税込合計金額

50.160

税率

%

T3810847782936

月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
	1 別紙請求書/救			50.160	
	2				
	3				
	4				

請求書

6年1月 日

No. _____

八嶋浩久様

下記のとおり御請求申し上げます

近岡紙文具店

射水市本町3丁目6番5号

TEL・FAX 82-2633

税込合計金額

50.160

T3810847782936

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1 OPP袋付A4 100枚	80枚	570	45.600		
2					

領収証

No. _____

八嶋浩久様

令和6年2月27日

★50.160

世OPP袋付A4

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

近岡紙文具店

射水市本町3丁目6番5号

TEL・FAX 82-2633

T3810847782936

請求書 (3 月 限)

6 年 3 月 7 日

ハ 嶋 浩 久 様

有限会社 ビデオワーク

代表取締役 水巻精次

〒933-0223 射水市堀岡 279-2

TEL. 0766-86-3056 FAX. 0766-86-3553

振込先/北陸銀行 新湊支店 普通 No.2562850

口座名 有限会社 ビデオワーク

税込合計金額 110,000-

T2230002013801

摘 要	金 額	備 考
前 月 請 求 残 高		
別紙請求書(税抜・税込) 1 枚	100000-	
消 費 税 額	10000-	10%
当 月 請 求 額	110000-	

上記のとおり御請求申し上げます



領 収 証

ハ 嶋 浩 久 様

No.

★ 110,000-

但 領収材料(領収書302号)

6 年 3 月 21 日 上記正に領収いたしました



内訳	税別	金額(税込)
		100,000-
	消費税	10,000-
	税別	金額(税別)
		90,000-
	消費税	

〒933-0223 射水市堀岡 279-2

有限会社 ビデオワーク

代表取締役 水巻精次

ビデオワーク1097



県政報告

2023年（令和5年度）県政...



2022年（令和4年度）県政...



2021年度（令和3年）県政...



2020年度（令和2年）県政...



2019年（令和1年度）県政...



県政報告書

- 2024年寛政丸航海誌 [PDF:5.40 MB]
- 2023年寛政丸航海誌 [PDF:6.17 MB]
- 2022年寛政丸航海誌かわら版 [PDF:1.95 MB]
- 2022年寛政丸航海誌 [PDF:2.78 MB]
- 2021年寛政丸航海誌 [PDF:2.81 MB]
- 2020年寛政丸航海誌 [PDF:6.83 MB]



請求明細書

富山県議会議員

2024年03月17日

締切分 No.

00000848

八嶋 浩久 様

PAGE 1 / 1

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

フォトニクス

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

北陸銀行 越前町支店

普通 4164400 フォトニクス 横井弘幸

登録番号 T6810024027790

お客様コード

下記の通り御請求申し上げます

前回御請求額	御入金額	繰越金額	今回御買上額	消費税	源泉徴収税額	今回御請求額
	0	0	13,200	1,200		13,200

日付/振替番号	商品コード/商品名	数量	単位	単価	金額
2024/03/15 00000846	1403 予算特別委員会撮影	1	件	12,000	12,000
	令和6年2月定例会				
	外消費税				1,200
	小計				13,200
	【課税10.0% 税込額】				13,200
	【課税10.0% 内消費税額】				1,200

領収証

No. 00000856

2024年3月21日

八嶋 浩久 様

金額

¥13,200-

内

消費税等

¥1,200-

但 令和6年2月定例会 予算特別委員会撮影代

上記正に領収いたしました

現金

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

フォトニクス

横井 弘幸

登録番号T6810024027790

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

係



001

002

003

004

005



006

007

008

009

010



011

012

013

014

015



016

017

018

019

020



021

022

023

024

025



026

027

028

029

030



031

032

033

034

035

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

整理番号	1560	事業概要*	新聞代 3 月分	日本教育新聞は、2月、3月分 市町村新聞は、6月～3月分
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容				
上記 事業に 要した 経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考	
	北日本新聞 3 月分	3,380		
	朝日新聞 3 月分	4,000		
	日本経済新聞 3 月分	4,800		
	しんぶん赤旗 3 月分	3,497		
	読売新聞 3 月分	3,400		
	日本農業新聞 3 月分	2,623		
	日本教育業新聞 2 月分 3 月分	5,500		
	市町村新聞 R5.7月～R6.3月	9,000		
《合 計》*		36,200		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること)

No. 950

令和 6年 3月13日

八嶋浩久

様

¥3,380

収 入

印 紙

但し

2024.3月分

金額の内訳

(*は軽減税率の対象です。)

*8%税込金額 ¥3,380 / 消費税額等 ¥250

北日本新聞新湊販売所
〒934-0013
富山県射水市立町18-3
TEL:0766-84-5042
FAX:0766-82-7450
登録番号:T5810830182136



担当者



収受 令和 6 年 3 月 14 日

決裁 令和 6 年 3 月 27 日

処理 令和 6 年 3 月 27 日

領 収 証

No. _____

八嶋 浩久 様

令和6年 3月 22日

★ 4,000 ★

但 令6年3月分 朝日新聞購読料

上記正に領収いたしました

〒934-0005 射水市善光寺5番2号
朝日新聞サービスアンカー新湊
TEL0766-73-2077 FAX0766-73-2088
作道 悠樹

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

コプコ ケー 1036

領 収 証

No. _____

八嶋 浩久 様

★ 3,497 ★

但 令6年3月分 朝日新聞購読料

上記正に領収いたしました

内訳

税別	金額(税抜税込)
%	消費税額等
税別	金額(税抜税込)
%	消費税額等

収 入
印 紙

コプコ ケー 1097

読売センター新湊
所長 萩原 貴宏
〒934-0093 富山県高岡市坂野508-
TEL 0766(82)5192 FAX 0766(82)5193
(有)ONEコーポレーション登録番号 T4230003001737

八嶋 浩久 様

しんぶん 赤旗
領収書

2024年 3月分

3,497円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日





領収書

No. 013

金庫 0007

お問合せNo.

登録番号 T4230003001737

お名前 **八嶋 浩久 様**
石丸704-13

6年 3月分

品名	数量	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 2024年 3月 19日

※は 消費税 (10.0%付) 0円 消費税 (8.0%付) 3,400円 消費税 252円

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel 0766-82-5192



領収証

八嶋 浩久 様

品名(*は軽減税率対象)	数量	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	
登録番号 T7810005590435			

2024年 3月分

お問合せNo.

(16) 19.00集金

(8%対象 0 税 0)

(10%対象 2,623 税 238)

合計金額

2,623 円

毎度ご愛読いただき
誠にありがとうございます。
金額には消費税が
含まれています。

口座振替 クレジット決済 をご希望の方は
お気軽にお申し付け下さい。
口座振替、クレジット、PayPayによる
お支払いが可能です。

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹 領
〒934-0005 射水市善光寺5番2号 収
TEL: 73-2-8111 北陸中日新聞
FAX: 73-2-8112

請求書

2024年 2月 5日

注意)

八嶋 浩久

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 小林 幹 長

東京都港区白金台 1-10-10
電話 03 (3) 28-0570 08



《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
- ・口座名義 普通預金 2835213
- 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	8,250 円
-------	---------

読者コード	
-------	--

請求番号	0004665579
------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				8,250 円	2023/11-2024/01
今回入金額				8,250 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2024/02-2024/04
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2024/02-2024/04

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号 001508196500	加入者名 日本教育新聞社	金額 千 百 十 万 千 百 十 円 8 2 5 0	振込先 銀行	支店
おなまえ ご依頼人 八嶋 浩久					
料 金 (前送金込み)	日 附 印 6.2.20 32069				
備 考					

CVS取納用収入印紙貼付欄

(お客様用)

(ゆうちょ銀行)

令和5年度 (2月・3月分)

$$8,250円 \times \frac{2}{3} = 5,500円$$

令和6年度 (4月分)

$$8,250円 \times \frac{1}{3} = 2,750円$$

お客様コードNo. [REDACTED]

934-0026

射水市二の丸町5-11

富山県議会議員 八嶋 浩久 様

請求書

伝票No. 68

2024 年 3 月 15 日

登録番号 T3-2300-0100-5501

〒富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬 慶三

富山市太田口通り2丁目5番11号 TEL 076-494-1010 FAX 076-494-1012

取引銀行 北陸銀行富山支店 (当) 4140540

富山銀行新富山支店 (当) 1009096

富山第一銀行本店 (普) 194888

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 (2023年7月～2024年3月分)	9		1,000	9,000 *	
税率10.0 税抜価格 ¥8,182					
(消費税合計)	818				
摘 要			合 計	9,000	

*は税込金額です。

領 収 書

富山県議会議員 八嶋浩久 様

¥ 9,000

(内訳) 税率10.0 税抜価格¥8,182 消費税¥818

期間: 2023年 7月～2024年 3月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

令和 6 年 3 月 15 日

株式会社富山県市町村新聞社

代表取締役社長 廣瀬 慶三

富山市太田口通り2丁目5番11号 TEL 076-494-1010 FAX 076-494-1012

電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

報告番号	156/	事業概要	タブレット端末用タッチペン購入費		
経費の項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	タブレット端末用タッチペン	2,475	4,950×50% 3月8日支払		
《合 計》		2,475			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

金 額

八嶋 浩久

様

No. _____

内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等(10%)

450

但 9774円×50% =

2024年 3 月 8 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

株式会社 勇気の花

代表取締役 渡 辺

〒934-0011 富山県射水市本町3丁目18-40

TEL(0766)84-5020 FAX(0766)84-5021

コクヨ ウケ-92

収受 令和 6 年 3 月 18 日

決裁 令和 6 年 3 月 27 日

処理 令和 6 年 3 月 27 日

御 請 求 書

令和 6 年 3 月 6 日

様

FAX 0766-84-5021

口座名義 株式会社 勇気の花

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求いたします。

前回御請求金額	御入金金額	差引繰越金金額	税抜御買上額	消費税額等	今回御請求額
			4,500	450	4,950

付	現場/商品名		数量	単位	単価	金額
3月8日	RENAISSER Raphael 520 Surface用タッチペン		1	台	4,500	4,500
	・磁気吸着機能有					
	・高速充電対応					
	・重量:14g					
	・カラー:コバルトブルー					
	10% 対象		4,500	消費税		450
	8% 対象			消費税		
	※は軽減税率対象です。			合 計		4,950

振込期限
2024年4月 末日



RENAISSUR

 Digital pen for compatible
Windows 10[®] devices



RENAISSUR

 RENAISSUR

整理番号	1227		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和5年10月15日	から	活動の概要*	文教公安部会海外視察（ハンガリー）	
	令和5年10月20日	まで	(内容)	(参加者)	
場所	ハンガリー ・立山R&D ・ハンガリー大使館 ・ペーチ大学 ・ボーイ小学校 ・芸術専門学校 ・セーレンハンガリー ・セイメルワイズ大学		別紙報告書	八嶋浩久 寺口智之 武田慎一 川島 国 瀬川侑希 鍋嶋慎一郎	
			金額		金額
航空機（海外）	①	98,960	アテンド（4日間）	⑨	
航空機（国内） 3名	②		研修費・ガイド代（5件）	⑩	
鉄道	③		地下鉄	⑪	
通信機器 レンタル料	④		ミニバス（3日間）	⑫	
宿泊費（3泊3朝食）	⑤		鉄道（宇奈月温泉駅→富山駅）	⑬	
食事代 昼（10/17・10/18） タ（10/16・10/17・10/18）	⑥		鉄道（富山駅→魚津駅）	⑭	
名刺代	⑦		駐車場（新高岡駅）	⑮	
タクシー代	⑧		計		98,960
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）					
視察経費 3,041,924円					
政務活動費対象額 2,444,852円					
↓					
①部会費 1,851,092円					
②個人政務活動費 593,760円 (98,960円×6名)					
※ 詳細別紙「部会と個人」					

（注1）備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

（注2）自家用車は利用距離数（Km）をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

（注3）経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 年 月 日
決裁 令和 年 月 日
処理 令和6年2月5日

令和5年度 文教公安部会 海外視察経費概要

視察先 ハンガリー

日 程 R5.10.15～20

参加者 八嶋・寺口・武田・川島・瀬川・鍋嶋議員（6名）

区 分	N o.	全体経費 A + B	左のうち政務活動費 A		同対象外 B
			部会	個人分	個人負担
ニュージャパン	①② ③④	1,663,800	981,970	593,760	88,070
宿泊代	⑤	870,802	327,600		489,202
食事代	⑥		54000		
名刺代	⑦	33,000	13,200		19,800
タクシー代	⑧	9,649	9,649		
アテンド（4日間）	⑨	164,660	164,660		
研修費（講師・ガイド）	⑩	49,398	49,398		
地下鉄	⑪	3,372	3,372		
ミニバス	⑫	237,663	237,663		
鉄道	⑬	5,980	5,980		
鉄道	⑭	600	600		
駐車場	⑮	3,000	3,000		
合 計		3,041,924	1,851,092	593,760 (98,960×6)	597,072
			2,444,852		

文教公安部会

「部会と個人」

(政務活動費対象)

01 調査研究費		全体 ア+イ	部会 ア	個人（6名分） イ
①	海外航空券	1,343,760	750,000	593,760
②	国内航空券	33,210	33,210	
③	J R 券代	182,260	182,260	
④	通信機器代（50%対象）	16,500	16,500	
⑤	宿泊代	327,600	327,600	
⑥	食事代	54,000	54,000	
⑦	名刺代(40%対象)	13,200	13,200	
⑧	タクシー代	9,649	9,649	
⑨	アテンド（4日間）	164,660	164,660	
⑩	研修費（講師・ガイド）	49,398	49,398	
⑪	地下鉄	3,372	3,372	
⑫	ミニバス	237,663	237,663	
⑬	鉄道	5,980	5,980	
⑭	鉄道	600	600	
⑮	駐車場	3,000	3,000	
		2,444,852	1,851,092	593,760

< 個人別内訳 >

01 調査研究費	八嶋	寺口	武田	川島	瀬川	鍋嶋
① 海外航空券	98,960	98,960	98,960	98,960	98,960	98,960
個人政務活動費	98,960	98,960	98,960	98,960	98,960	98,960
合計（個人政務活動費）	593,760					

県外・海外 政務活動報告書

会派名 自由民主党富山県議会議員会 文教公安部会

議員名 武田慎一 川島 国 八嶋浩久 瀬川侑希 鍋嶋慎一郎 寺口智之

整理番号	
活動名称	文教公安部会 視察研修
目的	大胆な少子化対策を行っているハンガリーの政策・取組みを学ぶことはもちろん、6歳から18歳まで（日本での幼稚園から高等学校・専門学校）が義務教育であるハンガリーの教育制度や、厳しい難民政策を行っている傍らウクライナ難民を受け入れている現在の治安状況や、歴史的な建造物が多くあり人気観光地でもあるハンガリーの治安維持について、警察の取組みについて視察し、富山県の職業学科を設置している高等学校や国際化が進む富山県の安全安心対策の参考にすることを目的とする。
日程	令和 5年 10月 16(月)～20日(金)
場所 [国名・都市名、施設名、訪問先等]	ハンガリー ブタペスト 在ハンガリー大使館、立山化学R&D、センメルワイズ大学 ペーチ ペーチ大学、ボーイ小学校、セーレン(株)ハンガリー支社
相手方等 [主催者、対応者、参加者、同行者等]	<対応> 在ハンガリー大使館 大高正人在ハンガリー大使 立山化学R&D 福田雄介Sudy社代表、[]氏 [](NGOテラ・ルネッサンス) センメルワイズ大学 [] ペーチ大学 [] ボーイ小学校 [] セーレン(株)ハンガリー支社 []
行程・活動内容	別紙にて

※日帰りの政務活動を含む。

自由民主党富山県議会議員会 政務調査会 文教公安部会

○ハンガリー視察 日程表

月日(曜)	場所	時間	内容等	移動
10/15(日)	富山～東京		(国内移動)	
10/16(月)	羽田空港 ブタペスト空港 立山R&D ホテル	0:05 14:25 17:00	羽田空港発 ブタペスト空港着 ハンガリー進出日系企業やハンガリーの少子化対策に関するセミナー ※1	タクシー
10/17(火)	在ハンガリー大使館 ペーチ大学 ホテル	10:00 15:00 17:00	大使館 表敬訪問 ・ハンガリーの初・中等・高等教育制度 ・公安治安についての事例紹介 医学部訪問・事業等視察 ・学生受入について、現地留学生等と懇談 現地企業、訪問・見学 ・職業科高校について	ミニバス
10/18(水)	ボーイ小学校 芸術専門学校 セーレン・ハンガリー 立山R&D ホテル	9:00 10:45 15:00	政府運営の2か国語学校 訪問・授業等視察 セーレン・ハンガリー製造会社訪問 ・職業科高校について 日本のNGOによるウクライナ支援に関するセミナー ※2	ミニバス
10/19(木)	セイメルワイス大学 ブタペスト空港	9:00 16:00	国際関係担当副学長と懇談 ブタペスト空港発	タクシー ミニバス
10/20(金)	成田空港 東京～富山	17:35 20:12 21:04	成田空港着 はくたか577号で黒部宇奈月温泉駅(鍋嶋・寺口) かがやき519号で富山駅(八嶋・武田・川島・瀬川)	

※1 講師 福田雄介氏(Sudy事務所CEO) 「ハンガリーに進出している日系企業」

講師 氏(立山化学) 「ハンガリーの少子化対策政策」

ガイド 氏(立山化学)

ガイド 氏(立山化学)

※2 講師 氏(テラ・ルネサンス ハンガリー代表)

「日本のNGOによるウクライナ支援」

日程 令和5年 10月16日（月）～ 20日（金） ※現地3泊

部会員 武田慎一 川島 国 八嶋浩久 瀬川侑希 鍋嶋慎一郎 寺口智之 6名

訪問先 ① 〇〇〇氏、Sudy 社福田雄介氏によるハンガリーのレクチャー

②在ハンガリー大使館

③ペーチ大学

④ボーイ小学校

⑤セーレンハンガリー現地製造会社

⑥日本のNGO (テラ・ルネッサンス) のウクライナ支援について

⑦センメルワイズ大学

① 〇〇〇氏、Sudy 社福田雄介氏によるハンガリーのレクチャー @立山科学 R&D

福田雄介氏より。 Sudy & co 社（2000 年設立）とハンガリーについて

ハンガリーを中心に中欧諸国でサービスを提供している日系コンサルティング会社

ハンガリーには 2,000 人の日本人が住んでいる。

社員 11 名うち日本人は 2 名 ただし皆日本に精通 品川に支社あり

会社の主なサービスは 3 つ

- ・すでにハンガリーに進出している会社の支援
- ・これからハンガリーに進出しようとしている会社の支援
- ・日本に進出したいハンガリー企業へのサービス

ハンガリーが投資先に選ばれる理由について

- ・中央ヨーロッパの中心に位置。イタリアの港(トリエステ港)にも近い。
- ・人材-能力の高い大学生 IT 人材も強い。日本語を学ぶ学生も多い。
- ・ドイツの 3 大車メーカー アウディ、ベンツ、BMW の製造工場があるのはハンガリーだけ。

- ・EV バッテリー製造会社も増加 韓国や中国も大型投資を実施。

以前は EU からの補助金があった。

- ・法人税が 9 % と安い。ただし人件費は毎年 15 % 上昇。

ハンガリーに進出している日本企業

- ・東レ(2017～) 2021 年に LG と合併化
- ・セーレン(2021 年～) 車の合成シート等
- ・その他トヨタカラー、フォスター電機など

韓国、中国企業も進出・・・大きな狙いはバッテリー産業

- ・サムスン 1,560 億円の投資+EU 補助金あり
- ・LG も 1,000 億以上の投資
- ・中国は 1 兆越えの投資での進出も。

氏 ハンガリーについて

- ・ハンガリーの少子化対策の骨子 7 本

- ①有給育児休暇が 3 年
- ②4 人産んだら所得税 0 円
- ③子供 3 人以上の家庭には新車購入費用補助
- ④第 3 子出産でローン返済免除 (約 3 5 0 万円)
- ⑤子供 3 人以上いる家庭の不動産購入費用補助
- ⑥学生ローンの返済免除
- ⑦体外受精費用の全額補助

- ・消費税は 27% ただし食品の消費税は安い 魚は 5 %
- ・物価上昇以上に人件費の高騰が顕著で、毎年 15% 程度上昇している。

氏の考察によると

- ・政策の効果はあまり見えてこない。
- ・1980 年から人口の減少が始まった。
- ・2010 年の出生率 1.2% から 2022 年は 1.5% に上がったが、欧米平均なみ。

出生率の減少という歴史的トレンドを政策により変えることは本当に難しいことを実感する。

- ・人口動態予測では、2100 年までに現在の 1000 万人から 690 万人くらいになると予測。
- ・フランスなどは移民政策とあわせることによって出生率も高いという結果を出している。

- ・ハンガリーの出生数はEUで平均的。死亡率も高いので、人口は全体として減少。
- ・出生率(2019年)EUの最高値はフランスの1.83　スペインが最低
- ・人口フランスが年間6,000人増加(移民政策の成果)、ノルウェー2,300人増加ほかは減少
- ・人口が減っているのにGDPも下がる。これでは経済成長ができない。

<所感>

- ・福田氏の話聞いて、ハンガリーは、EUに依存しながらも、中欧にあって独自ルートを歩んでいることが分かった。
- ・日本食の輸出、進出を考えると、なかなか難しいとの見解であった。ハンガリー料理は肉料理が主体で油の使用も多く味付けが濃いめで、日本酒に合わないとのこと。世界的に日本食ブームにあると考えていたが、なかなか難しい様子。
- ・福田氏からは、実際にハンガリーで長きにわたり営業を続けていらっしゃる現場の声を聴くことができた。初めて訪問した身として、食生活の違いや、ヨーロッパにおけるハンガリーの立ち位置などは、実際に現地声を聴くことができたので理解が深めることができた。中欧であるがゆえにドイツの自動車産業のいわば供給源として国の産業が成り立っていることが分かった。
- ・今回のハンガリー視察の全体コーディネーターにも協力してくれている■■■■さんからは、30年以上の居住経験からのいまの国内の事情をうかがうことのできる機会であったが、まずは現在の政治体制に対してかなり批判的であることに驚いた。少子化対策(家族政策)なども、成果を上げている半面で物価の上昇を生んでしまっていることや、政治の腐敗なども指摘をしてくださり、一面的でない政治の側面をうかがい知ることができたように思う。



- ・ハンガリー国内経済はあまり調子よくない。物価は日本の倍近い。
- ・ハンガリーは教師や医師の給料が上がっていないのが問題
- ・これらの職業への予算措置が低い。社会主義時代の影響？
- ・なのでモチベーションも低く、総合病院があまり機能していない。民間のほうがいいという話も。
- ・消費税は昔から 27% と高め。所得税は低く富裕層に甘い。
- ・オルバン政権と親しいものが優遇される。コネ社会。
- ・経済はインフラ状態で 4 四半期連続マイナス成長。

- ハンガリーに日本人の学生は約 500 人。 毎年進学試験がある。ここで医師免許を取得すればそのまま EU で働くことができる。日本で働くには医師免許の試験が必要。
- ・ハンガリーにはドイツ車の 3 大メーカーがそろっていることが強みで、ここ最近バッテリーメーカーの進出が目まぐるしい。中国は BMW の工場の横に 1 兆円の投資をした。
- ・EU からの補助金を頼っていたが、使途不明金があるので、現在は補助金を止められている。
- ・コロナ対策を政府は自慢する。ワクチン接種が進んでいると自慢するが、実際は死者数が多い。
- ・政府に沿っている企業が優遇される傾向にある。メディアの情報規制がある感じ。

例) 政府のコロナ対策に批判的だと、報道打ち切り。

どちらかと言えばロシアよりの報道姿勢がうかがえる。

○ <家族政策について>

- ・家庭への支援は大きいものの、教育への不安が大きいので、お金持ちは民間・私立に入れたがり、また医療不安もあるので、大学出てから国外に出ていく人が多い。が政府はそれを引き留めようとはしていない様子。
- ・オルバンも「この国にはブルーカラーになればいい」とたまにいう。
- ・いいものは外から持ってくればいいというスタンス。例) 車メーカー他
- ・働き手不足、引き抜きに不安を抱く企業。エネルギー料金も高い
- ・フィリピンやインドネシアからの労働力に期待しているが、移民政策は採っておらず実習制度のようなもの。期限が来たら帰国させる。

(所感)

- ・ 氏と同じく、日本大使館側から見ても今の政権体制に関しては少なからずの疑問、不満があることが分かった。
- ・ ただ、少子化対策の政策に関しては、数字が上がっているのは事実であるし、成果があったと感じる。さん（後述）は、若者世代は政策のおかげで複数の子を持ちたいという傾向にあるようだと分析していたし、日本の少子化対策政策が実効性に疑問を持たれている現状において、成果を生んだハンガリーの政策を取り入れることは検討に値すると考えた。



③ ペーチ大学

1367年創業 650年の歴史

7人の教授陣 + 副学長 + 日本人留学生さん 計10名にて対応いただく

医学部は100年以上の歴史を持つ。海外留学生は受入れ40年でこれまで20,000人の卒業生。

日本の2つの大学と提携①埼玉医科大学②東京医科歯科大学 現在3つ目の大学との提携を進めている。

ペーチ大学医学部の学位を取得（学校6年+臨床3年等）すれば、EUでは医者として認められる。

日本で医師になる場合にはもう一つ試験が必要。

日本人の9割以上は日本に帰国し、試験を受けて日本の医師を目指している。

外国の学生を受け入れるメリットは、外貨の獲得。それと政府から補助金(1/3)が出ること。

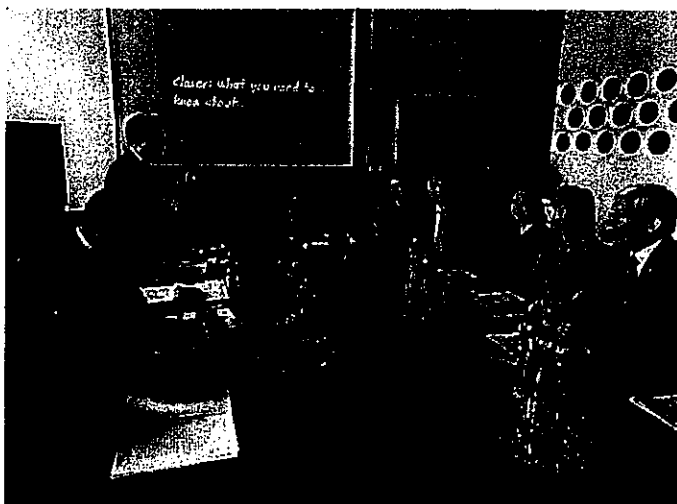
さんより

高校卒業後1年間ブタベストで語学ほか勉強。生物、化学、英語。

高校の成績はほぼ関係なく、試験にパスすれば入れる。

入学試験の内容は100分で記述式 生物、化学、英語、医療英語、+口頭試験

また、(一財)ハンガリー医科大学事務局がハンガリーの4つの国立大医学部にコーディネーターを配置し、日本人の留学希望者へのアドバイスをしている。今回も同席してもらい、実情について説明をいただいた。500人の日本人が4つの国立医科大学に留学。ペーチ大学には72人が在学。

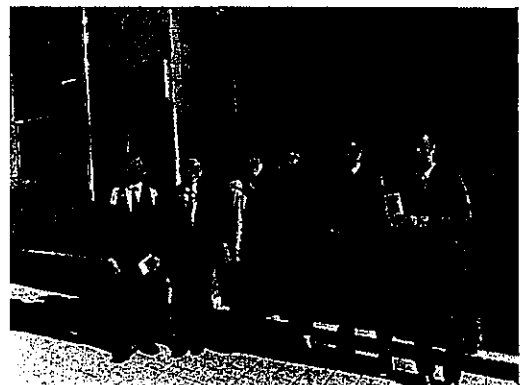


③ボーイ小学校 校長先生が対応

- ・政府運営のドイツ系少数民族を受け入れている学校であり、ドイツ語で授業を実施している。
音楽の授業と家庭科の授業を見ることができた。
- ・いずれのクラスも 10 名程度の少人数で授業をしているが、生徒が活発に手を挙げて発表や質問をしている姿を見ることができた。

(所感)

- ・教室は基本的に少人数学級で、個々の児童生徒が伸び伸びと授業に参加していると感じた。
- ・学校の制度に生徒が合わせるのではなく、個性を大事にして生徒にあった教育を目指しているという姿勢が見られた。
- ・日本と同様に、コロナの影響での不登校等が増加傾向にあるとのことであり、教育への影響が懸念される。



④セーレンハンガリー現地製造会社 対応

セーレンハンガリー 合皮の生産工場 ※セーレンは売上げの 60% が合皮の生産

例) テスラのブラックシートの生産を請け負っている

令和 5 年 12 月本格操業予定。 当初のスケジュールより遅延したのは、EU の規制が厳しいから。

特に労働安全と危険物取り扱いの規制が厳しい (排水方式や輸入規制などにおいて)

セーレン全体は福井県にて 1889 年創業。6,806 人の従業員資本金 175 億円国内 13 拠点国外 14

拠点 売上約 1300 億円/年 内訳は車両関係 820 億円、ハイファッション 215 億

主要5事業 ビスコティック、ハイファッション、車両資材、環境・生活資材、メディカル
車のシートは、インクジェット出力にて凹凸や木目の質感も表現可能
テスラへの営業がきっかけとして、かつドイツの3大自動車が集積するハンガリーへ進出
従業員 80 数名うち日本人は7名（今は1レーンで2レーンまで増産予定、4レーン分の土地確保）
（XXXXXXXXXXより）

・ハンガリー人は○の人は○の仕事。△の人は△の仕事。○△の仕事は頼めない。

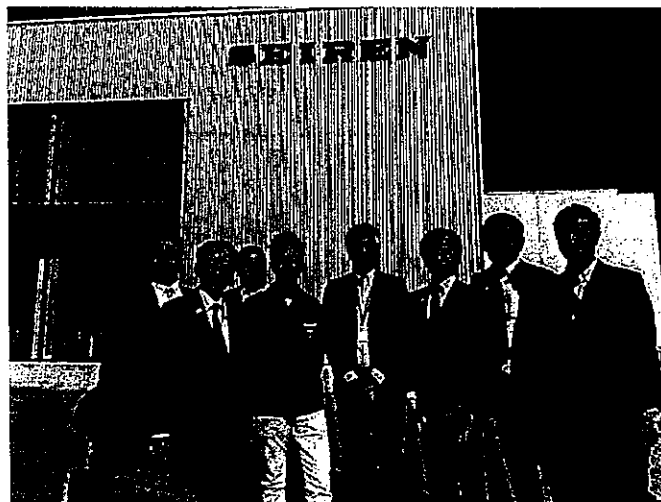
専門性を活かして働きたい傾向が強い（教育制度の影響？）

・企業の進出はハンガリーにとってはプラスただし規則は守ってねと言う。

・80人の従業員は転職組が多い。今後はペーチ大学と提携するなどして地元の大卒を採用したい。

○
・日本同様従業員の確保に苦労している。

・欧州進出においてコストが安いだけという理由ではダメ。失敗して撤退する企業も多い。



⑤日本のNGO (テラ・ルネッサンス) によるウクライナ支援

■■■■さん @立山科学 R&D

■■■■さんとは30年余のつきあい

NGO テラ・ルネッサンス (京都本拠地)

2022 ウクライナ支援のため300万円貯めてウクライナ西部へ

R4.3月 国境周辺の市、村で支援開始 当時ウクライナ西部人口100万人 避難民70万人

(R4.9月くらいから避難民は激減し現在は15万人程度)

お金1,000万集めて支援したが枯渇

支援内容は CSCs (社会貢献型現金給付支援) Cash for Social Contributions

例) 炊き出し手伝った人に給料渡す

テラ〜は、ウクライナに常駐する日本で唯一の組織 R4.12月に外務省から支援の申し出。

ウクライナ西部に総合福祉センターを建設予算1億5,000万円 R6秋竣工予定

■■■■さんの考察 大きく2点

i) 先が見えない、何かがおかしい

- ・R4夏くらいから、キーウの5つ星ホテルは米英仏独伊韓国人のビジネスマンにより満室

- ・4つ星ホテルは報道関係。2,3つ星ホテルは難民受け入れ

→ 戦争ビジネスマンが暗躍してドルが復活。見えない力が働いている。

ii) 「命は平等」ででない

- ・富裕層が生き残るし、キーウでは学生が喫茶店にたむろしてる。おそらくモスクワも同じ。

- ・田舎者や貧困層が給料ほしくて戦地へ行っている。

- ・逃げることができない人が悲しんでいてお金払って徴兵から逃げている人がある。

- ・戦争は周りを渦のように取り込んでいく。いつの間にか巻き込まれていく。

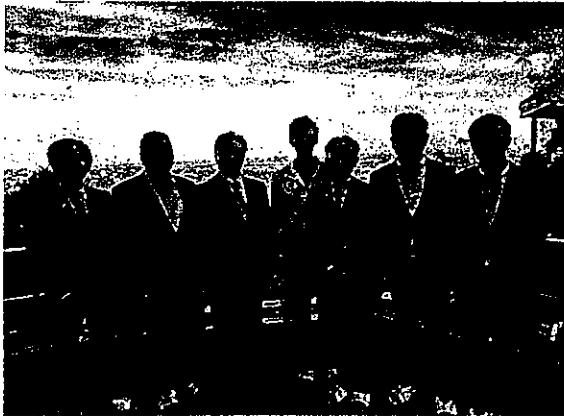
- ・報道が実情を正確に写しているとは言えない。NHKが真実でもない。

ロシアとウクライナは悪と善では分けられない。加害者と被害者である。

- ・現在4,000万円ほど集めながら、それでも支援を続ける。

- ・テラ〜への企業献金は、忖度が入る。例) 支援したことによりケガをされたら困るので、戦地にはいくなという。宗教団体や個人からの献金は忖度がない。

- ・ 献金は戦争への加担なのか？
- ・ テラ〜はウクライナ西部地域の生活支援のみ実施している。(キーウまでは支援届かない)
- ・ 日本にウクライナ人を避難させること、受け入れることは支援ではない。そもそも日本に来れるくらいのお金がある人は困っていない。
- ・ 日本に来たウクライナ人に仕事をあっせんするならまだしも、中途半端。
- ・ 武器提供している欧米各国のほうがウクライナにとってはありがたい。戦後に日本の列車がウクライナを走ることはあり得ない。



⑥センメルweis大学 副学長■■■■氏と少子化対策の研究員■■■■氏が対応

- ・ 入学試験は、東京でも受験可能
- ・ 世界には、大学と外国人を仲介する人は複数いるが、日本では■■■■さんのみ
- ・ ハンガリー医科大学事務局 ■■■■さんが大学と日本の学生をつないでくれている。その功績により、■■■■さんはハンガリーから勲章を受けた。
- ・ ■■■■さんは優秀な学生を送ってくれるので、このままの制度・ルールで続けていきたい。
- ・ R5は23人の学生が入学。全体で100人くらいの日本人が在籍している。
- ・ 6つの学科に13,000人の生徒 107の国から学生が来ているなかで日本人は一般医学部のみ。

- ・ほとんどの日本人は卒業後自国に帰る。ハンガリー自体は医師不足なのに。
- ・不足の背景は、家族意識の強さ。地方の医師を育てるために、インターン医師を地方に送ってしまう。

(少子化対策)

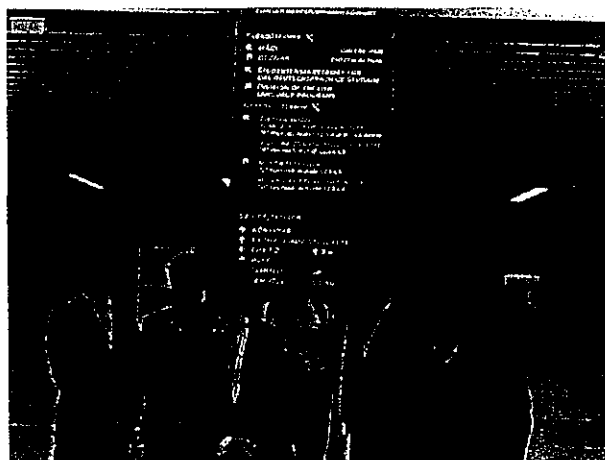
- ・出産の高齢化(30歳以上の初産)が進んでいる
- ・出生率は1.2から1.5になった意味において、成果を生んでいるといえる。

■■■■氏の談話

- ・周囲の人々は3人目や2人目を作りたいとは思っている。お金もらえるなら。
- ・今の政策(育休3年とか)を続ければいいとは思っているが、結果効果的かは疑問が残る。

(所感)

- ・ペーチ大学に比べて都市部にあるので、校舎は手狭な感じであるが、こちらでも日本人の学生の受け入れには好意的な感情を持ってくれている。
- ・海外生活に慣れるという課題はあるものの、トータルの費用や、英語を習得できるメリットを鑑みると、医学大留学は一考の価値があると感じた。



令和5年 自由民主党 富山県議会政務調査会 文教公安部会

海外視察（ハンガリー）視察報告及び所感

日程：令和5年 10月16日（月）～ 20日（金） ※現地3泊

自由民主党富山県議会議員会 八嶋浩久

① 〇 氏、Sudy 社福田雄介氏によるハンガリーのレクチャー

福田氏より、ハンガリーはロシア寄りで決して評判は良くないが、しっかりEUに加盟しており、最近では、アウディ・ベンツ・BMWが進出。韓国企業・中国企業も直接投資で大手メーカーを支えている。ハンガリーには約2,000人の日本人が暮らしている。日本企業においては、スズキ自動車の進出が有名。その他、プリジストン・日清もある。ソニーは撤退。最近では東レ・LG科学・セーレン・東洋カラー・フォスター・日本製紙ケミカル・GSユアサもハンガリー投資に名乗りを上げています。またハンガリーが、投資先として選ばれているのは、多言語専門教育や子どもの頃からの職業教育などの教育制度により、豊富な人財があり、雇用確保が容易であることなどが紹介された。畜産含む農業大国・ワイン大国であり、第一次産業も盛んで食糧自給率も高い。ただ漁業はあまり盛んでなくて、日本酒・寿司など日本食は輸入に頼り、値段が高くて、和食文化はマッチングしにくい、など、ハンガリー経済の歴史、食文化、現在の背景を教えてくださいました。海外からの進出や投資について、これだけグローバル化が進むと最後は教育が大切だということを感じました。

〇 氏より、現在のハンガリーの家族政策を学びました。1981年以降人口減少に歯止めがかからず、30年で1割に当たる100万人が減少した。2011年、出生率も1.23で、当時のEU加盟国では最低だったが、家族優遇するという国民的機運に支えられ、ここ10年という短期間でのV字回復となり、2021年の出生率も1.59に達した。出生数も3%増（出産可能女性は20%、約30万人も減少する中で）になった。国内での成果が上がった一方で、まだまだヨーロッパの平均的な数字で、死亡率も高いので、人口減少トレンドは変わらない。また物価も上がっており、デメリットもある。家族優遇政策は国民的な圧倒的な支持が背景にあり、しばらく政策効果は続くと感じた。一方、現オルバン政権に対する批判や政治不信によるハンガリー国民の気持ちにも変化が起こる可能性も否定できないと感じた。

② 在ハンガリー大使館

大高大使より、ハンガリーの全体像を、その中では、〇 氏同様、政治経済、現オルバン政権に対するハンガリー国民からの批判や政治不信、そして教育・福祉・医療への現状から将来に向けた不安など、率直なお話が聞けました。そこでは、ハンガリー国民のモチベーションはかなり低いのではないかと感じました。また、ハンガリーの医科大学へ留学する日本人学生が増えている様子を教えてくださいました。医科大学の訪問を控えており、日本人の留学生を心強く感じました。家族・家庭への支援は手厚く成果については評価もされている様子でした。

が、他方、教員や医師の給料が上がらず、国民のモラル低下や優秀な人材の海外流出を招いているお話からは、私自身、客観的な目線を持つ必要があると感じました。

はじめ中々、公安・治安の話が始まらず、このまま表敬訪問の感じかな？と考えておりましたが、齋藤書記官から、地区ブロックごとの犯罪件数資料をご準備いただき、解説いただきました。まち全体が世界遺産という歴史的な建造物や観光地の治安維持に対応するハンガリー警察の取組み、安全安心についてのお話がありました。日本人観光客への置き引き、すり、ひったくり被害の報告もあるが、統計的には少なくEUの中では治安はよい方で我々大使館員含めて、日本人観光客も比較的安全に旅をしていると、世界遺産観光地としては、治安が良いという印象はとても大切であると感じました。大使館付近の安全性や地区ごとの犯罪も短い時間で詳しく、そして世界遺産へのいたずらや落書きなどの質問にも、警備や防犯カメラの設置、抑止について丁寧に答えていただき、感激した次第であります。

③ペーチ大学

教授より、パワーポイントでのペーチ大学医学部の紹介がありました。3ヶ国語（マジャール語コース220名・ドイツ語コース180名・英語コース200名）それぞれのコースでドクターを養成するというEU圏内で働くことを意識したしくみと分かり、とても勉強になりました。また教授は副学長でもあり、英語ができる呼吸器内科教授（普段はマジャール語を使う）で、我々の片言の英語が通じて少しホッとしました。日本人学生は、英語コースを受験し、英語ができるドクターとして日本でも活躍してほしい、とお話されておりました。日本人学生のさんをご紹介いただき、『(一財)ハンガリー医科大学事務局』という専門学校で学んで受験され合格され、ハンガリー、ペーチでの生活についてお話を聞きました。駐日ハンガリー大使館でも聞いた学校名で、現実にルートでの留学があることを知りました。国境が低くなり、EU圏からの観光客が増える中、日本や富山でも、英語やドイツ語ができる医者は早々探せるものではないと思いました。富山県内の医者を目指す子ども達にも、機会があれば紹介してあげようと思った次第であります。お土産にワイン、クッキー、チョコレートをいただきましたが、全てペーチ大学で作っていると聞いて、びっくり、驚きました。

④グレワイナリー 社長

ワインの産地である地元の特徴を活かして高校にワイン醸造科という学科があるそうです。職業人意識を育み、卒業後も地元のワイン工場で働く、あるいはワイン工場を起業するといった受け皿があるといったお話をお聞きました。富山県内の地元産業界からも人材不足、担い手不足解消に向けて教育界への要望があり、職業教育そのもの、中学校の進路指導や、産業界も巻き込んだの高校再編議論も叫ばれる中、卒業後、出口をもっと広げた職業科教育、キャリア教育について、とっても参考になると感じました。

⑤ボーイ小学校(芸術専門学校)

■■■■校長先生によると、子どもたちはかなり早い段階(小学校高学年10歳時)で自分の将来の進路選択を迫られる、校長先生も10歳はさすがに早いかな?と感ずることもあるそうですが、途中で学校を変えることも可能です、と感想をおっしゃっておいでました。ハンガリーでは、公立学校であっても、初等教育(日本の小学校・中学校)のうちからある特定の教科(体育・科学・語学・芸術など)に特化した教育方針を持っている学校が多数あります。ここボーイ小学校は語学(ドイツ語授業)と芸術に特化した小学校と解説を受けた。

○ 途中で、料理教室や給食室やコンピューター室の見学と新1年生のクラスと4年生の音楽のクラスの授業を視察しました。先生は全てドイツ語で授業(算数)し、児童もドイツ語の数字で答えていました。音楽クラスでも同様にドイツ語授業、ドイツ語で合唱し、我々も思わず、手拍子で授業を受けました。また一流のオペラや交響楽団の演奏を映像で流し、まずはオペラ歌手の格好良さや演奏家の技術に憧れを持つような授業風景でした。校内では、絵画コンテストも実施されており、我々視察団も5点選んで投票してきました。画一的な教育を行う日本の公立小学校とはずいぶん異なるといった印象を感じました。

校長先生からは、その後、中等教育(日本の高校・専門学校)は、2つに大きく別れます。ハンガリーでは、幼稚園の1年から中等教育(高校・専門学校)までが義務教育になります。1つはGimnazium(中等初期。後期教育)で大学への進学を目指す子どもは大部分がこのコースに進みます。もう1つはSzakközépiskola(職業中等教育)で、いわゆる日本の専門学校で、Aコース～Dコースまでの4種類があります。といった内容で解説を受けました。公立学校がほとんどであるにもかかわらず、各学校が特徴を持った独自の教育カリキュラムを組むことが可能で、学校ごとのバラエティーが豊富で、これからの富山県の職業科高校教育にとっても大変参考になると感じました。

⑥セーレンハンガリー現地製造会社

○ ■■■■現地法人社長より、自動車部品である座席シートの生産を中国からEU圏へのシフトを目指し、ハンガリーへの進出で、ハンガリーの企業誘致制度を利用して、現地法人立ち上げまでの経緯を説明していただきました。新しく雇用した職員は転職組が多いが、専門性を活かした職人になりたいというハンガリー人の特性に期待をしている。ハンガリーの教育を全て見習うということとはできないが、工場や建設、物流、福祉など、オペレーター型職業人が誇りを持てる教育を推進し、社会風土を醸成していく必要性を感じました。

⑦日本のNGO(テラ・ルネッサンス)のウクライナ支援について

ハンガリーは難民受け入れを規制する国であるが、ウクライナ戦争が始まり、ウクライナの富裕層は車で国外に避難し、国境を越えられない人が、ハンガリーに近いリヴェラに疎開先としてウクライナ国内から避難民が集まっているとの話でした。軍事的にあまり重要なエリアでないため、支援が行き届かず、治安は悪化気味だが、移民を受け入れているフランスはじめEU諸国よりもまだ治安は安定している。日本の支援で総合福祉センターを建設中であるとの話

はありましたが、運営含め日本人はウクライナに入国せず、日本人の手では行われず、武器を提供している欧米各国の方が感謝されている、とのコメントを受け、心から残念に思うばかりでした。

⑧センメルويس大学

教授より、日本からは約100名の学生を受け入れている。コーディネートの氏との契約があり、落第も無く、優秀な学生を送ってくれるので、継続していきたいと希望されていたのが印象的でした。氏は9月に駐日ハンガリー大使館でお会いしており、なるほど、頼もしく感じた次第です。そして氏は富山県射水市出身ということで、また富山大学の齋藤学長はセンメルويس大学より名誉学士号の称号も与えられており、とても強いご縁を感じました。ハンガリーでの不妊治療や家族政策についての質問にも丁寧にお答えいただき、ハンガリーでの家族政策推進には、大きな予算額を計上しており、福祉政策の中でも特に家族政策を優先できる社会の後押しが、まさに羨ましく思えた。ただ反面、教育・医療の充実が図れないデメリットも感じました。

所感

富山県の(一社)富山県芸術文化協会とハンガリーの交流(富山ーハイドゥー・ハル・デ・フレッツェン芸術交流協会)もあり、パラノビッチ・ノルバート駐日ハンガリー特命全権大使が、令和5年4月に富山県芸術文化協会へ勲章伝達に来県され、合わせて射水市、黒部市にも立ち寄られたこともあり、とても身近に感じられたところでありました。

9月に駐日大使館を訪問し、ハンガリーの歴史や文化、有名な家族政策を学びました。ハンガリー通貨フォリントやユーロ決済についてもご教授いただき、現地で大変役に立ちました。またハンガリー医科大学事務局の理事長も紹介され、医科大学訪問では大変心強く感じていました。

富山県は、工業産業、ものづくりの集積地でもあり、多くの外国人の働く県となっている。現在、少子化による生徒減が加速しており、県立高校の再編論議が交わされる中、産業界からも多様な職業教育のあり方を期待する声も上がっている。もちろん早すぎると疑問も残る部分もありますが、ハンガリーには、初等教育の段階から職業選択を迫られる制度があり、地方に根付くキャリア教育、ものづくり職人が尊敬される地域、風土がありました。県立高校再編の議論がなされる中、EU加盟国で国際色豊かなハンガリーの職業教育(医者を含む)、職業観に学ことも多かったと感じた。

さらに富山県には、世界遺産や立山黒部アルペンルート以外にも、来年6月には黒部宇奈月キャニオンルート的一般開放を控え、また世界でもっとも美しい湾クラブに加盟している。コロナ対策緩和以降、観光需要が高まる中、ブタペストのようなまち全体が世界遺産で観光都市の安全・安心・治安の良さについては、富山県にとっても、とても参考になったと思う。

最後に、今回のハンガリー訪問では、立山科学グループ水口勝史社長、立山科学ハンガリー研究所の氏、ハンガリー友好協会の氏(三井物産)、(公財)富山県文化振興財団の岡本達也理事長には、たくさんのご尽力を賜り、またご指導もいただきましたこと、心よりお礼、感謝申し上げて所感といたします。